夕刊　八月二十四日
發行所 新京日日新聞社

皇帝陛下親しく 彌榮村を御巡狩
開拓民光榮に感激

皇帝陛下には佳木斯御假泊第三日たる廿四日朝御泊所御發彌榮村を御巡狩のため扈從員張侍從武官長、熙宮內府大臣工藤侍衛處長ならびに扈從關係員張總理、星野長官等を從へさせられ廿四日午前八時廿二分御泊所御發、廿五分佳木斯驛御着、山嶺牡鐵局長の御先導にて御召列車に御乘車同卅分佳木斯御進發あらせられた之よりさき晴れの御巡狩を仰ぐ彌榮村は、開拓史の一頁を飾る未曾有の光榮に全村喜悅に湧き返り御巡路に當る沿道は早朝より奉拜者の群で埋まり、驛前廣場には田永財（八八）以下五名の高齡者をはじめ工藤彌榮村長以下協和會分會、在鄉軍人分會、國防婦人會、在彌榮村の勤勞奉仕隊協和青少年團ならびに小學校生徒が整然と堵列して御待ち申上げるうちに御召列車は十時十五分彌榮着、ホームに降り立たせられた陛下には山嶺局長の御先導にて驛前に御出ましになり、直ちに御召自動車に御乘車、奉迎者にいちいち擧手の禮を賜ひつゝ御巡路驛前通り政治道路を經て同十時廿一分彌榮小學校に御着遊ばされた、陛下には第一次開拓團長山崎香雄氏の御先導にて便殿に入らせられ暫時休憩のゝち、同校講堂において都甲三江省開拓廳長、林、石井樺川縣正副縣長、山崎第一次開拓民彌榮團長、工藤彌榮村長ならびに于協和會彌榮分會代表、現地功勞者廿名に列位觀見を賜ひ、終つて便殿において山崎香雄氏の開拓狀況奏上を御聽取、ついで同氏の御先導にて御展望所において同部落全體を御覽遊ばされ、山崎團長の御說明申上げる部落一般狀況を御聽取、更に部落民が實演申上げた北海道式の開墾法を御興深く御覽あらせられた上、十一時十八分御展望所を御出ましになり、再度講堂において小學校生徒の學藝品を御覽遊ばされ、一旦便殿に入らせられた

開拓狀況御說明
慰問品御下賜

廿四日午前八時三十分佳木斯發御召列車で彌榮現地に赴かせられた皇帝陛下には、車中憲眞滿拓理事を御召しになり第一次開拓民入植以來の開拓狀況につき、種々御說明を御聽取あらせられた

佳木斯地方御巡狩中の皇帝陛下には、廿四日午前滿侍從武官を從へさせられ、澤田部隊ならびに日本陸軍病院及び治安部病院に御臨日滿の勇士達に慰問品を御下賜あらせられた

對歐處理對策及び 政府善後措置協議
首相、外、海、藏相に方針披瀝

【東京國通】平沼首相は廿三日午後板垣陸相及び近衛樞相と會見の結果、對歐策問題の處理に關聯しこの際政府の執るべき措置態度につき意見一致を見るに至つたもの〻如く、この結果廿四日午後首相官邸に五相會議關係閣僚たる有田外相、米內海相、石渡藏相の來訪を求め首相より樞相、陸相との會見內容を報告すると共に對歐策問題の具體的處理およびこれに關する善後措置に對する首相の方針を披瀝し各閣僚の諒承を求めることゝなつた【寫眞は上から平沼、有田、米內、石渡各大臣】

缺員中の顧問官、勅選を補充

【葉山國通】平沼首相は樞密顧問官缺員中三名を補充するに決し、廿三日近衛樞府議長と人選の結果元法相渡邊千冬子、行政裁判所長二上兵治、元九州帝大總長眞野文二の諸氏を奏請するに決し近衛樞相は廿四日午前九時葉山御用邸に伺候、天皇陛下に拜謁仰せ附けられ內奏した

不可侵條約正式調印

【ベルリン廿三日發國通】獨ソ不可侵條約は廿三日モスクワにおいて調印を了した旨ドイツ外務省よりも公表された

【モスクワ二十三日發國通】獨ソ不可侵條約は二十三日夜モスクワで調印されたがその內容は次の通り

一、兩締約國は相互に相手方を攻擊せざることを約し、且つ第三國が締約國の一國を攻擊する場合他の一國は右攻擊國を支援せざることを約す
一、兩締約國は兩國の共通利害問題につき相互に協議を遂げ通報することを約す
一、兩締約國は直接たると間接たるとを問はず締約國の一國を目標としたる如何なる國家間の結合にも參加せざることを約す
一、兩締約國は兩國間の紛爭を常に平和裡に解決することを約す
一、本條約は即時效力を發生し有效期限十ケ年とす

英、獨ソ考慮足す

【ベルヒテスガーデン廿三日發國通】ヘンダーソン駐獨英國大使は廿三日午前ベルヒテスガーデンに赴き、ヒトラー總統と會見、本國政府の訓令に基き英國の對ポーランド援助義務を再確認しドイツの考慮を促したチエンバレン首相の親書を手交した、これに對

秘密諒解も成立か

【モスクワ廿三日發國通】廿三日午後一時空路モスクワに乘込んだリツベントロツプ獨外相は旅裝をとく暇もなく午後三時過ぎクレムリン宮にモトロフ外務人民委員を訪問、獨ソ不可侵條約に關し三時間にわたり第一回會談を遂げた、會談內容は不明だが相當實質的の進捗を見た模樣で、同日午後八時から舊オーストリア公使館でレセプシヨンを開催、廿四日會談續行の筈である、なほ一部消息通の間には新條約に附帶し獨ソ兩國間に或る種の秘密諒解が成立するのではないかとの觀測が有力化してゐる

佛も對戰準備協議

【パリ廿三日發國通】フランス政府は廿三日前日に引續き緊急閣議を開き萬一の場合に對處すべきフランスの對戰準備につき鳩首協議を遂げた、閣議終了後政府は閣議の決定に基き各國駐劄大使に對し訓令を發したと發表された

當日の閣議は左の重要事項につき決定を行つた模樣である

一、豫備兵六十萬の召集
一、戰爭勃發に對處する最後的軍事諸法令の承認
一、臨時議會は召集せぬがダラディエ首相に對し、より廣範なる獨裁的權限を附與しもつて行動の迅速とその秘密保持を期する

ドイツ外務省
コンミユニケ發表

【ベルリン廿三日發國通】ヘンダーソン駐獨英國大使とヒトラー總統の會見後ドイツ外務省では左のコンミユニケを發表ドイツの要求は英國の通告によつて何等の影響を來すものでないと強硬決意を闡明した

ヘンダーソン英國大使はヒトラー總統に對しチエンバレン首相の書翰を手交、獨ソ不可侵協定により英國の對ポーランド義務は何等變更を來さぬ旨を通達した、これに對し總統はドイツの要求ならびに死活的利害はかゝる通告により何等影響を來さぬ旨を答へた

しヒトラー總統は英國が對ポーランド義務を云々することはドイツの國民的且つ死活的利害を放棄せしめるものではない旨を反駁して會見を終つた

ヒ總統の主張

【ベルリン廿三日發國通】信ずべき筋から聞くに廿三日ヘンダーソン英大使がヒトラー總統に手交した英政府のメツセージは曩にヒトラー總統がチエンバレン首相に宛て送つて覺書に對するチエンバレン首相からの回答に當るものでヒトラー總統はこの覺書に於て左の如き主張を披瀝したと言れはる

一、ポーランドが武力を以て獨逸の要求に對抗すればその結果はポーランドの分割となつて現はれるであらう
一、ポーランドが平和的解決を希望するならばドイツはボヘミア、モラヴイアに類似する保護國としてポーランドの存立を認めるであらう

右に關してはドイツは英佛の介入すべきものに非ずとの見解を堅持する、但しドイツ宣傳相はこの情報については論議を避け緘默を守つてゐる、然してチエンバレンに與へた覺書に述べた主張はリツベントロツプ外相が獨ソ不可侵條約に調印をすませ歸國次第ダンチツヒ返還要求と共にポーランドに宛て提示されるものと豫想されてゐる

獨軍明朝を期し 波蘭進駐を開始
デーリー・メール紙特電報ず

【ロンドン廿三日發國通】獨ソ不可侵條約の締結決定と共にドイツの對ポーランド行動はこゝ數日中に實行に移されるのではないかと觀測されるに至つたが、二十三日のデーリー・メール紙ベルリン特電はドイツ軍は來る二十五日に行動を起す可能性ありと次の如く報じ注目された

ドイツ軍は二十二日午後十時二十五分朝を期してポーランドに進駐を開始するため待機せよとの秘密命令に接した模樣でドイツ軍の對ポーランド行動は二十五日を期して行はれる可能性がある

波蘭は態度不變

【ワルソー廿三日發國通】ポーランド外務省筋では廿三日獨ソ新條約はダンチツヒ問題におけるポーランドの强硬態度を何等變更せしめずと次の如き見解を表明した

□獨ソ不可侵條約はダンチツヒ問題に對するポーランドの態度並びに決意に何等變化を來さない獨ソ條約が出來やうともポーランド、ソ聯通商取引には何等の影響はなく、從つて戰時ソ聯からポーランドに對する軍需原料の補給援助に支障を來すとは考へられぬ

又ポーランドはソ聯からの軍事援助なくとも單獨で戰ふ用意がある、ソ聯がドイツと協定を結ばんとした底意はポーランドがドイツの攻擊を喰ひとめると見込んだためであらう、ナチス最大の敵共產ソ聯との握手にはドイツ國民も驚くことだらう、茲に興味あることは獨ソ條約と英佛ソ同盟との關係だ、信用出來ぬソ聯と英佛との交涉の如きはポーランドはかねがね警告した如く無價値なもので英佛は今にして眞面目にソ聯と折衝することの愚を悟るべきである

水害罹災民に
平沼興亞院總裁十萬圓提供

【北京廿三日發國通】天津を襲つた水害罹災民を救濟のため興亞院では廿三日平沼總裁の名をもつて十萬圓を義捐金として提供することになつた

ハル國務長官 急遽歸還

【ワシントン廿三日發國通】ハル國務長官は廿三日午後四時避暑先より急遽歸還

一方ルーズヴエルト大統領突然のワシントン歸還を繞つて米國が再びヒトラー總統にメツセージを送るのではないかとの噂もあるがルーズヴエルト大統領は寧ろ中立法問題で臨時議會を何時でも召集し得る準備に當るものと云はれる

他方國務省當局が歐洲の事態を相當悲觀的に見てゐることは事實で、昨年秋のミユンヘン會議および今年春のチエコ併合當時に比し危機勃發の可能性はより濃厚だと言つてゐる

獨ソ、波蘭の分割計畫
アヴアス通信

【パリ二十二日發國通】獨ソ不可侵條約締結の報は一瞬にして歐洲情勢を一變せしめたがアヴアス通信ベルリン電はヒトラー總統が八月二十七日のタンネンベルヒ大捷記念日にダンチツヒのドイツ併合を宣言する可能性ありと報じ且つ獨ソ兩國のポーランド分割計畫なるものを次の如く報道してセンセーションを起してゐる

今や東北歐諸國々境の徹底的變更が豫想されるに至つたが氣の早いベルリン政界では早くも地圖の塗り變へをはじめポメラニア、ポズメニア、上部シレジアをドイツ領とし他方ソ聯はバルチツク海方面でリカ（ラトヴイア）まで進出し南方はリオフ（南部ポーランド）までを領有するであらう

吉安を空襲

【○○基地廿三日發國通】わが陸軍航空部隊の荒鷲軍は連日中支各地の敵軍事據點を攻略翼下に蹂躙し敵膽を震撼せしめつゝあり、即ち廿二日午前竹下大尉の指揮する爆擊隊は前日に引續き江西省吉安を襲ひ熾烈なる敵の對空砲火を冒して飛行場および軍事施設に痛擊を加へ完膚なきまでにこれを粉碎全機無事歸還した

廣信爆擊

【○○基地廿四日發國通】廿二日午後○○機より成る玉森部隊の編隊は大擧して岳州西北方五十キロ揚子江岸の要衝監利を空襲巨彈の雨を浴せわが的中彈に軍事施設倉庫群數ケ所より發火猛災に包まれるを確認した

更に廿三日、竹下大尉の編隊群は長驅して廣信（南昌東方二百キロ）を爆擊多大の戰果を收めた

人事往來

着京

▲渡邊正己氏（官吏）廿三日來京蓬萊ホテル ▲宮川喜三郎氏（同）同 ▲山本登氏（滿鐵社員）同 ▲濱地菊雄氏（自動車用品商）同 ▲原末一氏（官吏）同 ▲高田庄助氏（會社員）三國ホテル ▲吉田新太郎氏（同）同 ▲山本榮助氏（同）同 ▲岐部日吉氏（會社重役）同 ▲大石亨氏（三井鋼山社員）同 ▲今城說次氏（特產中央會主事）同 ▲野上忠正氏（會社員）同 ▲金子倍吉氏（同）同 ▲法城新一氏（福昌公司社員）同 ▲賀戶吉一氏（金融合作社員）同 ▲佐野忠吉氏（官吏）同 ▲須藤潮一氏（商業）同 ▲榛本貫一氏（官吏）同 ▲淺田常男氏（鋼鐵商）同 ▲中島重志氏（鞍山市公署）同 ▲古舘尉也氏（同）同 ▲諏訪龍氏（奉天市公署）同 ▲興津時馬氏（會社員）同 ▲深野馮氏（同）大和ホテル ▲佐々木文一氏（日本鋪道會社員）同 ▲水內忠氏（滿洲工廠取締役）同 ▲岡部平太氏（講師）同 ▲菅井浩氏（新民會職員）同 ▲西原政男氏（會社員）同 ▲杉野榮造氏（同）同 ▲指山三次氏（同）同 ▲河井田義正氏（滿航社員）同 ▲國府福尾一男氏（岡谷商事）同 ▲堀井正氏（日本化學工業）同 ▲久保亮一氏（同）同 ▲西郷隆次氏（同）同 ▲工藤正雄氏（官吏）同 ▲市川重三郎氏（久保田鑛鐵管會社員）同 ▲松崎義雄氏（會社員）ヤマトホテル ▲菅保男氏（寫眞機商）同 ▲山本福三郎氏（會社重役）同

出發

▲鮫島庚寅氏　奉天へ ▲森木中男氏　同 ▲尾留川林太郎氏　牡丹江へ ▲森本近氏　通化へ ▲山崎省三氏　哈市へ ▲突永一枝氏　同 ▲森原奎二氏　同 ▲齋藤征三氏　大連へ ▲新郷忠平氏　安東へ ▲井上忠義氏　大連へ ▲佐藤大四郎氏　哈市へ ▲高田信一氏　同 ▲林俊雄氏　同 ▲笹田政雄氏　奉天へ ▲山田俊男氏　王爺廟へ ▲平山文三氏　北京へ ▲矢澤治人氏　大連へ ▲村越武雄氏　安東へ ▲下川典一氏　同 ▲宮澤貫氏　奉天へ ▲高橋敏雄氏　奉天へ ▲小原貞敏氏　同 ▲多田憲三氏　同 ▲小川光一氏　同 ▲多田芳雄氏　同 ▲世良隆二氏　哈市へ ▲石田謹吾氏　奉天へ ▲本間精吉氏　東京へ ▲岡田政太郎氏　北安へ ▲三吉武彦氏　天津へ ▲甲斐正治氏　營口へ ▲河野榮一氏　同 ▲蘭部光一氏　同 ▲大中明彦氏　奉天へ ▲内海勝三郎氏　北安へ ▲高田庄助氏　大連へ ▲井倉勇氏　安東へ ▲丸山久雄氏　哈市へ ▲林久浦氏　同 ▲原信夫氏　大連へ ▲岩間靜夫氏　奉天へ ▲小野誠一氏　同 ▲石島讓雄氏　同 ▲中村松之助氏　大連へ ▲羽部義孝氏　同 ▲村瀬金三郎氏　哈市へ ▲安藤永敏氏　同 ▲西谷實一氏　奉天へ ▲米田正志氏　同 ▲長崎豐春氏　同 ▲岩崎絹介氏　哈市へ ▲三井新次郎氏　吉林へ ▲菅川多三郎氏　奉天へ ▲伊藤剛介氏　哈市へ ▲河本久三郎氏　安東へ

その日く

□斷乎その敵性は斷つべし、上海工部局の認識錯誤を膺懲すべし

□われにあくまで自由の態度あり、どう動こうと歐洲は遠い

□獨ソ提携に泣きつ面なのは英國だけかと思つたら、まだ蔣政府があつた

□ポーランドはどうなる、ゆらぐ民主主義歐洲の姿がそこに表徵されてゐる

□觀念的な默想的な總親和を排して、われらは決然と積極的な行動的な建設へ！

犯人捜査の必要上 質舖取締り嚴重
中央通署乗出す

庶民金融唯一の機關として廣く利用され便利がられ日滿人質店の取締が從來等閑に附されてゐる點が刑事捜査の度に痛感されてゐるのに鑑み、中央通署では近くこれが徹底取締に乗り出すことゝなつたが

即ち 今まで誰彼の區別なく特別當局より捜査手配のない限り質店では贓品ぢやないかと思つても其處は利に走る商賣柄格安に受入れ、當局側犯人を逮捕し自白によつてはじめて入質店を知り贓品を沒收することは珍らしくなく、入質當時直ちに當局と連絡を取れば犯人檢擧は速かに行はれ、業者の蒙る損害は全然無く民衆警察の實を擧げ得るのであるが

この 連絡、協力が缺けてゐたゝめ兎角犯人檢擧に支障を來たしてゐるのに鑑み同署ではこの點を重要視し今後は住所職業氏名を確實と見、又は身元の確かなる者の紹介あるか、若しくは當局に一應の連絡をなさしめることゝなる模樣であるが、この取締趣旨が徹底すれば犯人檢擧に一大寄與するものとみられ注目される

ノモンハン事件の皇軍の武勲 童心に反映す
協和青少年團から 慰問文殺到

協和會中央本部職員科ではかねて滿ソ、滿蒙國境に鐵壁の布陣を以て挺身する日滿軍將兵慰問のため

全滿 協和青少年團に呼びかけ慰問文を募集中であつたが最初の豫想をはるかに突破して可憐な慰問文、童心のあふれた圖畫書方等續々と集つてその數一萬四千部に及ぶ戰果を收め軍人後援會を通じてそれぞれ現地に發送した、ことにこれ等慰問文中その半數は滿人學童で滿人側からもかくも多數

應募 されたことはかうした企てに於て始めて見る現象であつて滿人が時局に一段と目覺めたことを意味すると共にノモンハン事件に於る皇軍の赫々の武勲が童心に反映したものと見られ係員を感激せしめてゐる

新購入の獨逸製自動車ポンプ

記念公會堂の火災以來活潑な活動を開始した新京消防後援會では創立記念臨時事業として歳入八萬圓を以て消防自動車二臺を新規購入することになつたが同自動車はドイツドナウ市ウルマフンボルトドイツ發動機株式會社製でオープン型一二五馬力放水量一分間二千五百米の優秀車である

蒙古が好きだ
蒙古人の家庭に入り込んだ 變り種の日本少年

歷とした日本人に生れながら蒙古が好きで蒙古人の家庭に入り込んで蒙古人になりたいといふ少年が二十二日新巴爾虎左翼旗公署員に發見され、同署に保護されてゐる

少年の名は荒木辰雄君(十二)と言ふ海拉爾小學校の五年生で數年前父仙五郎さん(熊本縣)を失ひ、母ミヨ子さん(三九、奉天稻葉町七)の手で育てられたが九歳のとき當時鞍山にゐた京都妙見寺僧侶小屋日淨さん(現在海拉爾關帝廟)の許へ小僧としてやられ、昨年十一月小屋氏に伴はれて來海したが海拉爾に來てから蒙古の少年を友人に持つうちすつかり蒙古が好きになつて遂に人の世話で二十日程前モンコーと言ふ蒙古人の家庭に入り込みすつかり蒙古人になり切つてゐたもので

二十二日連れに行つた係員の話によると食物や衣服はもとより日常の會話は自由で全くの蒙古人と變らぬ生活をして居りまたモンコー夫婦もわが子のやうに非常な愛し方で別れるのは一骨折りだつたと言ふ、この少年は蒙古の子供になりたがつて居り、旗公署にゐる蒙古人の間にも是非養子にと言ふものがあるが國籍上さう言ふ譯にも行かず係員もどうしたものかと思案の態である

皇軍の英靈
慰靈祭の後一路故國へ

故國へ無言の凱旋の途次昨夜全市哀悼裡に歸京した皇軍將兵〇〇柱の英靈は滿鐵西廣場俱樂部に於てしめやかな通夜に夜を明したが、けふ二十四日午後一時半から嚴肅な慰靈祭を執行の後同三時二十五分發列車で各在京部隊始め各種團體等國都市民の見送りを受けて戰友の胸に抱かれ悲しき凱旋一路南下した

全日本代表選手團 けさ大連に上陸

初秋の興亞スポーツ界を飾る絢爛豪華の繪卷、日滿華交驩競技大會は會場たる新京南嶺綜合競技場の準備も着々進み中華軍も既に入京して今や日本軍の來着を待つのみとなつてゐる、又一方この強豪全日本軍の上陸を機に廿六、七兩日間歡迎競技會を開くことになつた關東軍もこの一戰を張り切つて待つてゐるが、待望の全日本代表選手團陸上、籃球、蹴球、排球の精鋭七十二名は團長松澤一鶴氏以下各役員に引率され廿四日早朝入港の定期船うすりい丸で來連、一同堂々たる體軀に潑剌たる元氣を見せて上陸第一歩を印した、松澤團長は左の如きステートメントを發表、入滿第一聲を放つた

日滿華交驩競技大會に參加すべく大日本體育協會の編成した陸上競技、蹴球、籃球、排球の四競技日本代表團は去る廿一日神戸出帆以來極めて靜穩なる航海に惠まれ本日大連に到着致しました、興亞の聖業が着々として進展しつゝある折柄、日滿華三國の青年が一場に會し運動競技を通じて新らしき東洋文化建設への使命を果さんとする日滿華交驩競技大會に參加し得ることは我等の最も光榮とするところであります、大日本體育協會は欣然茲に昭和十一年ベルリン・オリンピック大會參加以來初めての綜合競技日本代表團を派遣するに至つたのであります、大連に上陸して大陸への第一歩を印する秋はからずも關東州體育協會の御厚意に依り來る廿六、七兩日當地に開かれる競技會に參加する機會を得たことは我等の喜びに堪へざるところであります、幸ひにして元氣旺盛なる我等は大陸における最初の競技會において遺憾なく全力を發揮し得ることゝ確信して居ります、この貴重なる機會を與へられた關東州體育協會に對し茲に深甚なる敬意と謝意を表する次第であります

全日本選手團 歡迎競技大會
廿六、七日大連で擧行

大連における全日本選手團歡迎の日滿對抗競技會は來る廿六、七兩日擧行されるが、大會日程及び各種目出場選手は左の如く決定した

・・大會日程・・

△廿六日 入場式(午後三時)=第一競技場大連運動場△陸上競技(午後四時)=第一競技場

△廿七日 籃球(午前十時)=第二會場中央公園滿鐵テニスコート、△排球(午後一時)=第二競技場、△足球(午後四時)=第一競技場

・陸上競技・

△日本 監督=織田幹雄、△總務=保坂周助、△選手=百米、八百米繼走=金裕澤(京城高商)、吉原隆信(京大)、△四百米、千六百米繼走=森町三之助(早大)、王象(早大)、△八百米、千六百米繼走=石田正已(日大)、△千五百米、一萬米=村社講平(全川崎)、△八百米=田中秀雄(簡保)、△高障碍=山本耕造(早大)、△千六百米繼走=木南孝道(文理大)、平井新司(文理大)、△走幅跳、三段跳=原田正夫(日立製作)、矢田喜美雄(大阪教育)、△走高跳=秋間哲夫(北大豫)、△圓盤投=鈴木義博(梅檀中)、△砲丸投=藤田喜代次(文理大)、本儀福(慶應)、△槍投=植野登(早大)、△棒高跳=杉田登(早大)、中村公一(門鐵)、高野惣太郎(臺南教)、△マラソン=樺澤繁一(北奥羽)、中村信一(門鐵)

△滿洲 百米=福田通夫、菊地勇、土持巖、中川善介、△四百米=井上勳、松山治美、中川善介、△千五百米=瀨口聰、于希渭、富永輝一、△五千米=瀨口聰、于希渭、富永輝一、△高障碍=土持巖、鹿内漁吉、中川善介、△四百米繼走=鹿内漁吉、井上勳、菊地勇、中川善介、土持巖、福田通夫、△走幅跳=鹿内漁吉、福田通夫、△走高跳=阿部繁、鹿内漁吉、△棒高跳=森脇篤人、△圓盤投=トルビン、遠藤恒五郎、大坪次男、福田通夫、△砲丸投=トルビン、遠藤恒五郎、森脇篤人、菊地勇、鹿内漁吉、△槍投=鈴木漁三郎、山内勇吉、大坪次男、鹿内漁吉

・足球競技・

△滿洲 監督=後藤博基、△選手GK=小林孝祉、太田武雄、△FB=馬殿甲、長瀬喜八郎、山口勝三、殷金國、安部有、△HB=木下勇、小島定輔、小林重喜、陳維金、史大法、劉仁和、王寶山、王清廉、△FW=東浦武夫、和田延二、老田繁、加藤鋼一、長島正男、和田明三、石川政弘、朱乘異、陳永壽、陳霖延

△日本 監督=竹腰重丸、△選手GK=岡本純一(京大出)、津田幸男(慶應)、△FB=菊地宏(東大出)、大山政行(東大)、李裕屋(延禧)、△HB=高島良輔(慶應)、關內大(普成)、末岡國孝(早大)、金容植(普成出)、△FW=笠原隆(慶應)、直木和(東大出)、金成玗(延禧)、川本泰三(東大出)、二宮洋一(慶應)、小畑實(慶應)、渡邊義清(早大)、金喜守(朝鮮成興)

・排球競技・

△日本 監督=坂上光男、△選手前衛=加藤秀男(早大)、木下吉次郎(早大)、朴敬祚(早大)、有馬光(早大)、中衛=上野富夫(廣島商)、佐伯晃(早大)、坪井司(早大)、多知花正尚(神高商)、後衛=竹林文二(神高商)、和田助則(關大)、菊地泰洋(立教)

△滿洲 監督=須藤恰、△主將田村武男、△選手前衛=田村武男、黑瀨鐵男、宮本滿洲男、田中登喜雄、中衛=田代幸年、島田友幸、原弘、安永光雄、後衛=尾關滿、金子茂、高木鄉、成富信敬

・籃球競技・

△日本 監督=妹尾堅吉、△選手F=横山堅七(早大)、滿田久保(京大)、山田榮二(明大)、笠原左右一(立教)、△C=瀧守義守(京大出)、宗像卯一(早大)、△G=松井聰(京大)、張利[illegible](立教)、金聖鎭(立教)、大槻信雄(東大)

△滿洲 監督=佐々木茂、△選手F=遠山旭一郎、藤積昌、王白金、張澤忠、△C=増田一郎、鄭國新、△G=小澤久夫、高木鄉太郎、唐瑞堯、項嵐山

容姿端麗いづれ劣らぬ美人揃ひ
けふ滿航の エア・ガール採用試驗

滿洲航空會社では九月一日を期し新京京城間の定期航空を開始することに決定、これに乘り込む時代の尖端をゆくエア・ガールの採用試驗は二十四日午前九時から滿航新京管區飛行場事務所で執行された

待遇は被服一切社給で百圓を下らずといふ好條件、それに始終大空を飛び廻はれるといふのでどつと押し寄せた應募者約六十名、中には遠く大連方面から馳せ參じたものもあり身長五尺以上容姿端麗といふのでいづれ劣らぬ

美人 揃ひ、試驗官の滿航河井田航空處長、都築管區長、岩村庶務係長といつた制空の勇士も一寸てれ氣味である、先づ試驗は都築管區長により本籍、現住所、姓名と順次に進められ一寸難問が出て固くなると『これならといふお婿さんがもう決つてゐるのでないか』などどつと笑はせてはまたいろ〳〵誘導質問が繰りかへされ四人の試驗官が

採點 のペンをせつせと走らせる、『五尺四寸、ふーん素晴らしい體格だね』と河井田處長がしきりと感嘆する腕に自信を持つた人々だけに答もなかなか明瞭で苦笑させるやうな珍答案は一つもなかつた【寫眞は滿航エア・ガールの採用試驗】

馬車組合の後任主事
和泉澤氏確定

日系職員排斥を巡つて紛爭を續け遂に司法問題となつて明るみに出た首都乘用馬車人力營業組合の改組問題は二十二日の臨時委員會により相賀主事以下日系職員は總辭職と決定、後任主事には現中央通署保安主任和泉澤氏の就任が確定視されるに至つたので問題となつた滿系幹部の去就は和泉澤氏が就任と共に拔本塞源的な大斧鉞により淘汰される模樣である

警民懇談會
明日から一齊に開く

第八回警民懇談會は從前通り明二十五日首都警察廳管下各警察署管内連絡郭事會主催で一齊に開催されるが、場所時間及び警察側提案事項は次の通りである

◇順天 大屯區大房身小學校 午後一時から (一)防犯思想普及徹底方の件

◇四道街 通化路都南寮、午後七時から

◇長通路 長春區事務所、午後七時から (一)時局に對し流言蜚語取締方の件 (二)暴利取締に官民協力要望の件 (三)犯罪事件屆出勵行方の件

◇和順 臨河三道街東盛路小學校分校、午後一時から (一)防犯に關し市民の協力並に功勞者表彰傳達の件 (二)防空施設並に防空時に於ける注意事項に關する件

◇寛城子 寛城子警察署講堂 午後二時から (一)露天營業區域指定の件

◇中央通 太子堂二階午後七時から (一)種痘及各種豫防注射に就て (一)防犯協會々員募集に就て

軍用電線愛護に關する件は各署共通提案

鐵類專門の窃盜團捕はる
順天署は贓品の山

古物商と結託し鐵類高騰時代に乘じて鐵類專門に盜み廻つた大仕掛けな五人組窃盜犯が順天署苦心の捜査網に擧げられた=順天署劉刑事が市内頭道溝一帶の滿人妓館を密行中二ケ月に亘つて

毎夜 の如く姿を現はす滿人三人組の遊客の擧動に不審な點があり昨日一文なしで妓女に金を借りたかと思と今日は百圓の札ビラを切る有樣に愈々不審を抱き二十一日午後一時三十分ごろ市内三笠町四丁目妓館金順堂に張込中現はれた二名を本署に引致取調べの結果

同人等は三江省生れ住所不定前科一犯張樹知(二四)と陶金山(二〇)で同じく前科三犯宋劉桂(三三)と共謀の上市内永長路門牌三一號古物商三盛祥こと馬兆瑞(三〇)及び候崇岩(三七)と謀り兩名に六百圓を共同出資させて贓品取扱所を造り、當局の目を晦ますため清水組を初め三中井其の他の刻印を僞造し前記三名が市内の建築現場を廻つては鐵類を盜み出し速成の贓品取扱所で適當に捌いて遊興に費消してゐたことを自白し、宋は管原、劉、王刑事に二十二日逮捕された二十三日贓品取扱所を襲つた刑事隊は山なす贓品を

押收 して引き揚げたが、その中にはマンホールの蓋まで交り被害額は合計一萬圓を突破する模樣である

小麥粉代賣の不正發覺

市内大馬路天增玉及び同三馬路同興長の滿人商店は二十二日和順署から小麥粉代賣營業を取消された、原因は市公署から配給の小麥粉の等級をごまかし下等の小麥を上等粉の袋に結替へ上等粉の値段で賣却不正利得をしてゐたのが發覺したものである

闇取引嚴重に處分

闇取引は續く……市内二道河子吉林大馬路四八號雜貨商福泰昌こと李泰昌(三七)は本月十七日市公署より小麥粉二百袋を一袋六圓六十錢で配給を受け一袋十二圓の闇相場で小賣してゐたところを和順署員が探知、取調べの上嚴重處分されることになつた

南嶺給水塔故障

南嶺給水塔の水揚管が今朝以來故障、これがため二十四、二十五の兩日は市内高層建築物に於ける出水の狀態が幾分惡くなるであらうと、市公署から注告

手提鞄遺失

二十四日午前九時十分頃大同大街康德會館内三菱商事上田常太郎さんは自轉車で驛に向つて疾走中關東軍司令部と國通の間で赤皮手提鞄現金七百圓、小切手額面不詳在中を豪雨の鋪道上に遺失、中央通署に屆出た

・原專賣局副局長退任・

專賣總局副局長原久一郎氏は今回退任、大藏省へ歸還に決定二十四日挨拶に來社した、氏は二十五日あじあで離京東上する

・華北運動選手來社・

日滿華交驩競技に出場する華北選手の一行代表は華北新民體育協會主事菅井浩氏と二十四日挨拶に來社

團體往來(廿四日)

△義勇隊幹部渡滿團六十五名 午前八時清津より

△吉林國民高等學生八十八名 午前十一時五十分吉林より

△大分縣開拓視察團二十一名 午後七時五十二分吉林より

△義縣農民訓練所團二十一名 午後十一時三十分奉天より

△山口縣開拓地視察團二十五名 午後十一時三十分奉天へ

△滿洲建設勤勞奉仕隊獸醫班百二十三名 午後十一時三十分奉天へ

△中村齊々哈爾鐵道局副局長 午後六時三十二分前郭旗より

あす(廿五日)

▲秋季競馬於大房身競馬場

今晩の主なる放送

▼七・三〇國民の時間(新京)武藤富男▼七・三〇連續ラヂオ小說(東京)三橋公▼八・一五歌謠曲(大連)▼八・三〇左樣なら總力使節(大連)司會中溝新一▼九・〇〇浪花節「九段の母」(東京)天中軒雲月

有田サーカス 二十六日開演

八島校隣空地テント劇場で

世界的に有名な有田サーカスは愈よ二十六日から八島小學校隣空地に設けた假設大テント劇場で晝は午前十一時から(日曜祭日は十時から)夜は六時からの二回、各四時間づゝ幕あひなしで開演する、ライオン、虎、象、犬、猿、カンガルー、オットセイ、馬等の曲藝、娘子軍の馬術を始めいろ〳〵な曲技、冒險鐵籠内オートバイ乘りその他、珍奇とスリルに富む演技に加ふるに華麗なレビュー等大人にも子供にもよろこばれるプログラムである、料金は一等一圓四十錢、二等一圓、三等六十錢、小人三十錢である【寫眞は豪華レビューの一場面】

各館評判記

◇……帝都キネマと銀座キネマけふから寫眞替り、二館とも封切で帝キネに洋畫プロが一本あります

◇……佛蘭西物「青年マリウス」は「レ・ミゼラブル三部作」の殿りをうけたまはるもの、ストオリイとしてはこれが一番面白いと云はれますが始め三部立て續けに出す積りでゐたものが二部でへタつたといふまことに使ひ難いプロ他に代る物もなしまア仕方なしに出したといふところでせう、アリー・ボール、ジャン・セルブエ、ジョセ・ニース・ガエリ主演、レエモン・ベルナールの監督作品、他一本は東寶の飯塚部隊長を偲ぶ「われらが教官」で丸山定男月田一郎、高峰秀子の共演です、監督は「沼津兵學校」で良き才能の片鱗をみせた今井正で、題材の異色と共に眞面目な演出に期待していゝものがありませう

◇……銀キネの新興勢は淡島みどり、井上清、大内弘主演「樂しき我が家」がトリで陶山密のオリヂナル、青山三郎の監督といへば、銃後の家庭生活を描いだといふ明朗健康篇にも自ら計る物差の限度は想像されます、添物は大谷日出夫、森靜子主演「お江戸奴侍」といふ豪傑物、波多謙治脚色、木藤茂監督の新興お得意の企劃になる大衆時代劇二本とも量感に乏しいのが損です

三味線の國際的進出

米國へ進出

【東京國通】最も簡單でしかも最も複雜な音を出す樂器としてわが國の三味線は世界獨特のものとされてゐるが近くこの三味線がアメリカを始め盟邦滿洲及び新支那の大陸に進出日本音樂の妙音を奏すことになつた

先づ米國の話は目下ニューヨークに在る日本文化會館長前田多門氏から麻布六本木の杵家彌七三味線女塾にもたらされたもので米國在住の邦人を始め彼の地の外人連が樂譜によつて洋樂器より寧ろ容易に三味線を彈奏し得ることを知りその習得を希望する者が多くなつて來たので彌七女史創案の樂譜を同會館に備付けることを希望して來たものである

塾では從來の印度材によらず純國産の材料のみによる三味線を新調、樂譜と共に直ちにニューヨーク宛發送、なほ都合によつては彌七女史自ら教授に渡米しようと意氣込んでゐる、又當局の斡旋によつて新京及び北京にそれぞれ三味線女塾の分教場を設置し三本の糸を通じて音樂文化工作に乘出すことゝなり目下準備を進めてゐる

開拓地の冬 △監督高原富次郎、撮影濱田新吾・押山博治の日語版二卷、北滿の開拓地千振、彌榮兩村の繁多の脱穀作業並に家庭内工業及びその日常生活を記錄紹介したもの(二十六日協和會館での「滿洲文化映畫の夕」に上映)

仙人掌

カフエー大新京では最近積極的に顧客誘致に乘り出すべく角封筒に美辭麗句宣傳文『あきらめませう!と云ふたもの散つて動かぬ花びらを、見てりやなみだがにぢみます、あきらめませうと云ふたものたれがうたつた唄かしら、われとも知らず、口ずさみ、うつろなこゝろに咽び啼く、春は來れど春知らず、花はかはれど花知らず、果しなきみちとぼ〳〵と、小鳩の胸を双の手に、かきいだきてぞさまよえば、しとゞ袂の濡れるのを君よしらばやこのこゝろ』に新進美人女給の寫眞を載せて知人ファンに送つたが二十三日中央通署保安係に見付けられ、時局柄さう云ふ行ひは愼んで貰ひたいと注意され始末書一札取られることになり二度目の黒星をつけた、寫眞は件の案内狀に貼られてあつたもので見たところ人好きのする、溫さのある理智的な容貌を持つた娘さんらしい、名を中野かほると云ひ、以下判らぬが序でに紹介し置く

雜音

長春座の日滿辭映畫競映は危ぶまれたが蓋を開けてみると意外に客足よく、初日は晝間から好調であつた、もつとも客筋を見ると不斷とは大分色合ひを異にしてゐるから、週末まで持ち耐へるかどうかは疑はしい▼滿映「寃魂復仇」は幽靈が己を殺害した男の前に姿を現はすと觀客席に拍手が飛んだ子供が旺んに喜んでゐたやうだから客受けは惡くはないと云へやう▼主演の李香蘭は始めと終りに出て唄つてゐるだけのもの中頃はテンで何處にゐるのやら姿を見せぬ、主役を置き忘れてゐるのだから脚本の出來は甚だ拙劣、これ程のストオリイを書き切れぬかと云ひたい、演出も冗漫さ以上に間の拔けたところが多く喜劇とも怪談ともつかぬ不徹底な作品▼第キネ「良人の貞操大會」も初日以來滿員の盛況であるが、揚りは日活封切當時とは大分開きがあらう▼公會堂を繞に出されて困憊してゐる李少春一座に六常設館から見舞金が贈られた

〔大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二三〇 營業局專用(3)三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

防共樞軸强化に關する對歐策打切り決意

首相、三相の諒解求む

【東京國通】平沼首相は廿三日の板垣陸相及び近衛樞相との會見の結果對歐策問題の具體的處理並にこれに關聯して政府の執るべき措置につき重要決意を得るに至つた、廿四日午後一時米内海相、同一時半有田外相、同二時石渡藏相を順次首相官邸に招致し、個別的に陸相、樞相との會見顛末を報告し、政府としてはこの際時局に處するため更始一新を期して時局に處するの外なしと首相の決意を披瀝し、それぞれ三相の諒承を求めた、他方板垣陸相に對しては既に廿三日の會見で充分意見の交換を終つてゐるので廿四日は重ねて會見しないが、かくて對歐策問題の處理及びこれに關聯し今後政府のとるべき方途については特に五相會議を開催せざるも關係五相の意見は完全に一致を見た譯である【寫眞は上から平沼首相、米内海相、有田外相、石渡藏相】

【東京國通】平沼首相は廿四日午後米内海相、有田外相、石渡藏相との個別會見において廿三日の陸相、樞相との會見顛末を報告したがその席上首相から「獨ソ不可侵條約の締結によりドイツ政府の意向は明瞭であるから去る六月五日閣議決定せる防共樞軸强化に關する對歐策は打切りとする」との決意を述べ更にこの際現內閣としてとるべき方途につき首相の抱懷せる所信を披瀝し三相の意見を徵したところ三相とも異議なく同意を表明、かくて對歐策問題は即時打切ること並びにこれに關する政府の對處態度について五相會議關係閣僚の完全なる諒解を得たので首相は廿五日午後二時より閣議に右を披瀝することゝなつたが首相の信念は牢固たるものあるので來週初めには全閣僚の諒解を求めるものとみられる

斷乎獨自の立場

（首相定例參議會で說明）

【東京國通】定例參議會は廿四日午前十時より首相官邸に開催、鄕男を除き各參議參集出席、獨ソ不可侵條約の締結に關し政府側より同十時半平沼首相がわが方の措置につき更始一新の途に進むべき首相の決意を披瀝したが首相の說明內容は大要左の如くである

一、獨ソ不可侵條約の締結につきリッベントロップ獨外相はモスクワに赴く直前わが大島駐獨大使と會見、英佛ソ聯間に軍事同盟締結の交涉進行に加へダンチッヒ問題の急迫ありドイツ政府としては急遽ソ聯との間に不可侵條約締結の措置に出でざるを得なかつた、急を要するため事前に日本側に話す機會のなかつたことは遺憾であるが、右の次第を諒承されたい旨を申入れた

一、右會見の際同外相は大島大使にドイツ政府としては獨ソ不可侵條約締結後と雖も日獨間の親善關係維持增進はもとより希望するところであり新事態に適應して種々考慮してゐる旨を述べた

一、右により今回の措置に出たドイツ政府の意向は明瞭となつたのでわが方としてはこの際斷乎獨自の立場において今後の國際關係に對處せねばならぬ、政府はその決意の下に新事態に對處して行く方針である

皇帝陛下．佳木斯御展望所に御成り

皇帝、彌榮村を御巡狩

開拓民の實狀を御覽

廿四日彌榮村御巡狩の皇帝陛下には、彌榮小學校便殿において御晝食のゝち、午後一時卅分より同校庭に御出ましになり、在鄉軍人分會、勤勞奉仕隊、協和靑少年團、國防婦人會等約八百名を御閲遊ばされ、それより約一里の道を自動車御列にて開拓地新潟屯に向はせられ、同二時三分吉原新潟屯長宅前に御到着後皇帝陛下には御出迎への吉原湊治（三一）同シヅエ（二一）の兩名に謁見を賜つた、それより庭前に陳列された開拓團入植以來の新舊農具一式や婦人開拓民の操作する紡毛作業を御興深く御覽遊ばされ、また附近に放牧された緬羊群の可憐な姿に御目を止めさせられる等、炎天下に約十分間開拓地農民の實際生活を親しく御見聞遊ばされて同十三分新潟屯御發、同廿分彌榮驛御着、光榮に感激する村民の奉迎裡に卅分同驛を御發、いさゝかの御疲勞の色もなく午後四時日滿官民多數の奉迎裡に佳木斯驛御着、同九分御泊所に御歸還あらせられた

天皇陛下あす葉山より御還幸

天皇陛下には去る七月十二日以來葉山御用邸に御駐輦御多端にわたらせ給ふ御軍務、御政務の御餘暇には酷暑の下に玉體の御鍛錬に努めさせられ御健康いよいよ勝れさせたまふと承るが、廿六日午前十時半御用邸御發、御四十日ぶりにて宮城に還幸あらせられる旨廿四日仰出された、また去月廿四日以來葉山御用邸から那須御用邸に御駐輿あらせらる皇后陛下にも廿七日淸宮襟御同伴午後零時二十五分那須御用邸御發、宮城に還啓あらせられる旨同日仰出された

英、廣範な對戰準備

空軍一部早くも動員

【ロンドン廿四日發國通】廿三日ベルヒテスガーデンにおけるヘンダーソン駐獨英大使とヒトラー總統との會談結果がロンドンに傳はるや英國朝野の緊張は一段と深刻味を加へたが、廿三日夜に至つて軍事、經濟の兩分野に亘る廣範な對戰準備が着々實施されはじめた、即ち空軍補助部隊ならびに防空豫備隊の一部は早くもそれぞれ動員され、その他休暇中の將兵は一齊に本隊歸還を命ぜられた、商務省は重要商品の輸出禁止を命令したが、右は最近ドイツが英國市場から盛んに多量の物資を購入しつゝあるのを防止するためで右命令は廿四日から直ちに發效する、その他戰時保險料の最低料率引上げも行はれ他方防空隊は英本土全地域に亘つて防空裝置を構し命令一下直ちに燈火管制に入る準備を完了、自動車のヘッドライトも萬一の場合嚴重な統制を受けるやう命令が發せられた

佛、大動員に決定

臨時國防會議

【パリ廿三日發國通】フランス政府は廿三日緊急の事態に應ずる非常軍事措置を講ずるため緊急國防會議を召集、早くも大動員を行つた、會議終了後發表されたコンミュニケ左の通り

廿三日開催された緊急國防會議は非常事態に應ずる軍事措置の完璧を期するため遂に一部の動員を行ふに決した、この動員により約二百萬の豫備兵が召集を受けることゝならう、然して右豫備兵の動員には從來准動員狀態に置かれてゐた豫備兵百五十萬人に正式動員令を下すと共に更に五十萬の豫備兵に對して新たに動員令を下すものである

軍最高首腦會議

【パリ廿三日發國通】フランス政府は廿二日來の非常對策について本日午後六時陸、海、空および外務四相會議並びにガムラン國軍總監、最高國防會議員コルソン將軍、ダンルラン海軍總司令、ビユマン空軍總司令以下軍最高首腦部會議を開催し政勢および防禦對策を決定した、また軍事處置のほか土木、勞働、財務等各省の首腦部も連絡をとり萬一に備へ對策協議に大童である、而して廿四日午前十時更にエリゼー宮でルブラン大統領司令の下に國務會議を開催上記の非常時諸對策を審議可決することゝなつた

戰時物資を徴發

【パリ廿三日發國通】フランス政府は二十四日午前零時を期し戰時必要物資の徴發を行ふに決し廿三日夜來全國の市町村役場に國防省布告としてこの旨掲示した

獨逸商業飛行機

波蘭側より狙擊さる

【ベルリン廿三日發國通】ダンチッヒを繞る獨波兩國關係は遂に最惡の事態に到達、息詰る緊張のうちに一觸即發の危機線を彷徨してゐるが二十三日にはドイツ商業飛行機に對するポーランド側の發砲事件が相次いで二件發生し兩國間の緊張を益々深刻ならしめてゐる、即ちベルリン、ダンチッヒ、レーニングラード間の定期航空機が廿三日午後ダンチッヒ國境附近においてポーランド側高射砲の射擊を受けたが射擊を受けた場所は明らかにポーランド領空外であつた、幸ひ飛行機は無事であつた、これに續きルフトハンザ會社の飛行機もベルリンに向け飛翔中ポーランド軍艦から砲射を受けたが之又幸に一發も命中しなかつたがルフトハンザ機が射擊を受けた地點は海岸を去る約十哩の沖合であつたといふ

獨外相、直に歸國

【ベルリン廿四日發國通】廿三日深更獨ソ不可侵條約の調印を了したリッベントロップ獨外相は廿四日午前一時ベルヒテスガーデンの山莊に滯在中のヒトラー總統に長距離電話を通じ調印完了の旨報告したが、モスクワ滯在僅か廿四時間にして廿四日午後一時急遽モスクワを出發、飛行機でベルヒテスガーデンに直行ヒトラー總統と會見することになつた

日滿伊貿易協定

品目總括主義に

滿洲側の改訂意向

昨年締結された日滿伊貿易協定は八月末を以て滿期となり近く改訂交涉が行はれることゝなつたが、滿洲側では第二年度に於ては一層本協定を活用して三國間の經濟提携强化を圖るため過般中島經濟部事務官が東上して外務省當局と種々打合せを遂げた結果、日滿側の意見一致を見たのでイタリー側との折衝は近日中に東京において開かれることゝなつた

本協定の取極めは日滿對イタリーの一對一の關係において相互三千萬圓を限度とするものであるが、その六月末までの調査によればイタリー側よりの輸入は二千二百餘萬圓、一方日滿を一單位とする滿洲側のみの輸出は九百卅八萬餘圓に達してゐる、而して今回の改訂の主眼とされる點は本貿易協定の協定額はそのまゝ据置とするも、現在の協定が相互買付品目別に一定金額の輸入を規定してゐるが、或る品目が協定金額を超過した場合その超過分は協定より除外せざるを得ぬ不便あるため協定金額に對する品目總括主義に改め、また協定品目にも幾分の變更を加へ且つ輸出入の逆調關係になることを是正する方針である

獨逸の對波要求

ダンチッヒ無條件返還

【ニューヨーク二十三日發國通】獨波關係を中心に歐洲情勢が大戰前夜の危機を孕んでゐる折柄、ドイツがポーランドに何を要求するかは注目の焦點となつてゐるが、A・Pベルリン電報はドイツの要求は左の三項に要約されてゐると報じてゐる

（一）ダンチッヒの無條件返還（二）大戰前の舊獨領たるポメラニア、ポズナニアおよび上部シレジアのドイツへの讓渡（三）ポーランドはボヘミア、モラヴィア保護領と同じ性質のドイツ保護領となす

更に廿三日のベルヒテスガーデンにおけるヒトラー總統とヘンダーソン英大使の會談に際しヒトラー總統は英國の和平斡旋は今となつては遲過ぎると述べてゐる旨報じてゐる

獨ソ不可侵條約 會談經過公表

【モスクワ廿三日發國通】全世界の關心を集中した獨ソ不可侵條約の正式調印は廿三日夜クレムリン宮においてスターリン立合ひの下に行はれ、調印式終了後會談經過につき左の如き公式發表があつた

リッベントロップ外相は廿三日午後フォン・シュレンベルグ大使同道クレムリン宮に赴きスターリン黨書記長、モロトフ外務人民委員長と三時間に亘り會見を遂げ更に午後十時クレムリン宮において會談續行の結果、獨ソ兩國間に不可侵條約を締結するに意見一致しリッベントロップ外相及モロトフ外務人民委員、スターリン黨書記長、フォン・シュレンベルグ大使同席の上調印を了した

議案處理に指導性

全聯委員會再審議に新指針

全聯處理第一部委員會（民生關係）は二十四日午後二時より協和會中央本部會議室に於て開會

▽政府側＝民政部田村教育司長、張社會司長、張保險司長、總務廳武藤弘報科長
▽特殊會社側＝弘報協會中島理事、生活必需品會社切山理事、滿映根岸理事
▽協和會側＝橋本本部長、皆川總務部長、呂參事、堀江囑託等出席

先づ幹事會に於ける議決事項につき報告あつた後、特に重要問題たる「義務教育制實施に關する件」ほか八件を上程再審議を行ひ同四時半散會したが、右會議の審議結果に於て議案中一部修正を見た、即ち修正の根本態度は幹事會に於ける議案處理が餘りに事務的で指導性を欠除してゐると見られ、これが欠陷と是正協和會的に理想を保持せしめんとしたものであつた、さらに「滿鐵消費組合に關する件」「物價調節に關する件」「物資配給圓滑化に關する件」並に「土建工事下請制度撤廢に關する件」等の議案については其の審議に一段の愼重が期せられ政治的動向さへ看取されるに至つた、前者物資、物價問題は國內の最も生々しい重要問題としてその成果は直ちに國民生活に反映するものである、討議の中心は物價問題を如何にするか、また滿鐵消費組合、生活必需品會社、小賣商を如何に統制するかにあつたが、目下物價問題について研討されつゝある物價專門幹事會に於ける決定を俟つて然る後さらに根本的に檢討することゝなつた、後者の土木問題は滿洲建國に亦東亞協同體建設上土木事業は密接不離の關係にあり、これが擴大に伴つて一段重要性を增すと共にこの事業の興廢は延いて國內民衆の利害に及ぼす影響甚だ大なるものあるに鑑み愼重を期してその根本問題につき充分研究することに決定した、尚けふ午後二時より開會の全聯處理第二部委員會は委員の都合によつて三十一日午後六時に期日を變更された

中銀異動

中銀では廿四日約七十名にわたる人事異動を發令したが、經理、幇經理級の異動左の如し

庶務課勤務行員 佐々倉顯吉
命琿春支行經理 奉天分行幇經理 木村忠太郎
命營口支行幇經理 琿春支行經理 飯塚三郎
命奉天分行幇經理 秘書課勤務行員 高宮四郎
命大連支行幇經理 發行課勤務行員 瀧川龜一
命一面坡支行幇經理 檢査課勤務行員 天方健一
命道外支行幇經理 道外支行勤務行員 手塚操
命山海關支行幇經理 計算課勤務行員 小泉修
命昂々溪支行幇經理 圖們支行勤務行員 高湯經
命通遼支行幇經理 秘書課勤務行員 辻村朔郎
命北京辦事處副主任 北京辦事處副主任 達谷窟信男
命天津支行幇經理 營口支行經理 山本貞司
命國庫課勤務 一面坡支行幇經理 佐々木剛
命昂々溪支行幇經理 高振沖
命發行課勤務 鄭家屯支行幇經理 王藍棠

村上樞府書記官長辭任決定

【東京國通】村上樞府書記官長は今回辭任に決し其の後任は首席書記官堀江季雄氏を昇進せしめるに內定した、村上氏は近く勅選議員に奏請される模樣

人事往來

▲內海淺次郎氏（同盟通信記者）廿四日來京ヤマトホテル
▲佐藤興助氏（教授）同
▲戶田泰雄氏（教諭）同

偶語

東京會談の決裂は超非常時の貴重な時間を無益に浪費したと思へば勿體ないが强ち無意味ばかりとはいへないものがある▼第一は英國も强力なる事實の前には屈するといふこと▼所謂三原則に屈した英國の讓歩は世界の輿論も確認してゐる▼第二は英國の對日心底は老獪なる駈引以外にないといふこと▼これは米國の對日條約廢棄によつて會談中途に於て豹變せる英國の態度が實證するところである▼第三は結局日本の一面對英協調他面對獨伊樞軸の二面主義は相手にも駈引の虚を與へたといふことである▼滿航の機上勤務員採用試驗には併せ參じた女性五十▼いづれ劣らぬ容姿端麗素晴らしい體軀の持主であつたが入室するときノックしたのは一人しかなかつた▼かういふところにも日本婦人の淡態が薄れつゝあることを認めないわけにゆかぬ▼女子教育に携はる人々は身體をつくることも結構だが日本婦人の魂を入れることを忘れてゐはしないか

社説 獨ソ接近の背後

獨逸とソ聯との接近はもはや表面の事實となつた。こゝにはその裏面に横はる若干の事情について考へて見よう。由來スターリンは獨逸と接近を圖ることを念願としてゐたのだと見る見方がある。すなはちスターリンの對西歐外交は民主主義國の弱體化に對する徹底的輕蔑と、又それと反對に特にナチス政府によつて表象されてゐる强力な全體主義國家に對する尊敬の念の强化によつて決定されて行つた、彼の外交政策の基本は、「常に强力な國家とは友好關係を維持せなければならぬ」といふ法則の上にうち建てられた、彼が最近六ヶ年間に於いてその世界政策を遂行する上に當つて最も懸念して來たことはあらゆる現象を利用して以てヒトラーを相手とする上に好都合な立場に自分を置くといふことであつたとするかゝる事情は獨逸がアンシユルスを決行しズーデテン地方を併合した後に行つたスターリンの最初の外交演說が獨逸に關しては極めて微溫的であつたこと等にも窺はれた。一時は戰略上獨逸に反對し、英佛と結ぶやうな態度に出たこともあつたが、內面では種々獨逸との接近を具體化すべき方策を講じつゝあつたのである。

獨ソ接近が歐洲の新聞等に報ぜられるに至つたのは今年の一月に入つてからであつたロンドン・クロニクル紙はソ聯と獨逸との接近についての一つの記事を掲げた。そしてそれはプラウダにそのまゝ轉載された。何らの批評も反駁も加へずにである。一月二十五日にはロンドン・デイリーヘラルド紙の特派員が「ナチス政府は歐洲大戰再發の場合はソ聯は中立を保持すべく而して干涉の擧に出ることなかるべしとし、すでに獨逸の通商使節は通商上の目的よりはむしろ政治上の目的を帶びてモスコーに向ふ途中にある、」と報じたのであつた。二月に入つて、モスコー政府は獨伊並びにローマ・ベルリン樞軸に友好なる國家のみに對して石油を賣却する交涉を行つた事實が曝露した。それはソ聯の歷史にはじめて外國の私立會社に石油を賣却することを禁止したものであつて、若し英佛が獨伊と開戰した場合獨伊にとつて絕對必要な石油を提供するといふ新しい政策を取つたものであつた、その後三月のスターリンの演說では、ヒトラーをしてその野心をウクライナ以外の地に轉換せしめ得んことを望んでゐるのである。それに、彼はいかなる代償を拂つても戰爭を回避せんことを望み、而して戰爭を最も怖れてゐるものである。以上は專らソ聯の立場について書いたのであるが、更に獨逸の戰略戰術にも種々興味あるものが存じてゐるであらうことが察知される。」

五億貯蓄奬勵 順調に進捗す
近く積極的に新展開

全滿物價の不當なる騰貴を抑制し他面產業五ヶ年計畫ならびに北邊振興事業等に對する生產資金の供給を豐富ならしめると共に國民生活の上に眞の安定と發展とを齎らすため政府においては去る五月以來民間金融各機關および協和會等を動員し本年における建設資金の調達、政府支拂ひその他の關係を考查し國內において可能と目される五億圓を本年度の蓄積額の目標として全國民これが實現を呼びかけて來たが、その成績を見るに主要都市銀行預金高(中銀調查)は七月末において九億七千四百八萬七千圓であり、これを前年十二月に比すれば一億七千百九十七萬九千圓の增加を示して居り、これに含まれた郵政儲金について見れば六月末七千七百萬餘圓で前年同期の三千五百七十八萬餘圓に比し實に二倍以上の激增を示し國民生活の安定と貯蓄思想の浸透を如實に物語つてゐる

要するに本年一月以降の貯蓄額は一億七千萬圓に達し更に生保、興業債券、金融合作社等による回收を加へ且つ尨大な內地送金を加算すればかなりの額に達するものと見られる、然しながら五億を目標とする全國民貯蓄運動は現狀を以て決して滿足すべきではなく、百億貯蓄運動と呼應し假令目前多少の窮屈を忍んでも所期の目標に向つて勇躍邁進せねばならないので全滿の銀行はこれが促進を期するため八月廿三日より十月末までの營業時間一時間延長を一齊に斷行して預金の劃期的增加に乘出したが、政府その他關係當局に於ても貯蓄奬勵運動の新展開を圖るべく種々方策を考究中であつて、これ等具體策はそれぞれ物價委員會において論議の上政府の決裁を俟ち直ちに各機關に命じて實行に移し官民、各關係機關協力の下に大いに氣勢を擧げることゝなつてゐるが、全滿國民を打つて一丸とする貯蓄奬勵運動はこゝに一大飛躍をなすものとして各方面より多大の關心を以て見られてゐる

表面好意的態度
英支國境線確保に英躍起

【廣東廿二日發國通】英支境界線におけるわが部隊は深圳沙頭角、寶安等をそれぞれ確保し附近に敵影を認めず、國境線を挾んで英領香港と相對してゐるが、英國側では頻りにわが方に表面のみ好意的ゼスチユアを示してゐる、即ち

一、國境線二キロの英領上空の英飛行機飛翔を英國側にて禁止

一、英國側はこのほど國境線に英國旗を掲揚したが、わが方もこれに對し廿二日國境線に日章旗を掲揚

一、沙頭角より深圳に至る間の國境線に沿ふ不完全ながらも一連の道路があり、その一部は英領內にあり、これを今後日本側より豫告あり次第日本軍の通行を認めその間日本軍に對し英領內よりする支那軍の對敵行動に對しては英國側は全責任を以てこれを防止する

以上の如く英國側は國境線確保について極度に神經過敏的警戒をしてゐるが、わが方としてはこれまでの英側の對支援助に鑑み、また次の如き國境線における英側の明白なる援蔣的事實に徵してこの際老獪なる英國一流のゼスチユアに乘ぜられざるやう嚴に戒心の要ありとしてゐる

一、現地諸般の情勢を綜合するに、支那兵の一部が英領內に入り込みたる事實歷然たるものあり、英側はこれに對し傍觀的態度を持してゐる

一、英側がわが軍の通行を認めたる國境線道路は今次の作戰以前より盛んに支那軍の使用せるものである

一、沙頭角に支那側が最近まで使用してゐた强力なる無電臺あり、しかもこれは重慶、衡陽、桂林に通ずるものので援蔣的立場より英側が盛んにこれを利用せる形跡がある

一、わが軍の國境線確保後も英側は九龍の國境線に向つて廣九線による物資輸送を行ひつゝある、それより先の行路は不明だが從來の經緯よりこれが援蔣的意圖の下に行はれてゐるものと見られる筋がある

食糧あと數日 遂に制限命令か
英租界死の淵に彷徨

【天津廿三日發國通】隔絕と水魔の二重の辛苦に襲はれてゐる英租界は今や死の淵に彷徨してゐる、濁流は物凄い勢で渦を卷き「檢問で裸にされた」と難くせをつけ「人道上の問題だ」と憤慨した英人たちも眞裸になつて雲助のやうに水の中を步いて行く姿も皮肉である、英租界にあるアメリカ總領事館も浸水のため總領事官邸に移轉した、電氣も水道も浸水第一夜に斷絕されてしまつた、電氣はイタリー租界內にあるベルギー系の電燈會社に電力の供給力を交涉して見たが供給不可能で暗黑の夜が續いてゐる、食糧はもう僅かに數日を餘すのみとなつてゐる、それに特一區方面に流れ込んだ避難民のために食糧問題は益々深刻な惱みとなつた、英國工部局では廿二日緊急對策を協議した結果ウイルソン・ロンドン市長を通じ市民の救濟方を電請した、然し食糧の早急なる手當は目下のところ到底望めない狀態にあるので工部局ではこれが解決のため食糧制限令を發するものと見られ之が實施された場合英租界居住支那人は全く餓死するほかない有樣である

高粱、小豆の輸入稅免除 朝鮮總督府

總督府では米價抑制のため一年間を限り粟、高粱、小豆の輸入關稅を免除することになり、八月五日右に關する府令を公布したが、いよいよ九月一日より實施することに決定廿四日府令を發布することゝなつた

關東州砂糖同業組合 懇談會を開催

關東州砂糖同業組合では砂糖が滿洲國內において生活必需品會社の一元的統制になつたのを機會にこれに對處すべく廿三日午後三時半より遼東ホテルにおいて懇談會を開催、一部、二部併せて百餘名出席州廳から眞田物價係が列席して日滿支における砂糖の需給狀態と滿洲國內の統制方針を說明し、今後組合の協定價格によつて州內砂糖の需給に萬遺憾なからしめ內地における官の指示する公定價格決定の如き事態の現出せぬやう組合員の協力と自肅を求め、次いで組合理事長安岡幸雄氏は組合調査による七月卅一日現在現物卅二萬二千ピクル、その後の輸入六十六萬七千餘ピクル、合計九十九萬餘ピクル、右數量中滿洲國の買付申込七十五萬ピクル、新糖出廻りまでの州內消費十五萬ピクルと見て餘剩十萬ピクルは次年度への餘裕と見るべく現在のところ北支方面への輸出餘力なしと報告、續いて懇談に移り

一、州內の砂糖配給問題……配給問題については數量、値段、配給機構の三點より見て大體州內消費は前述の如く十五萬ピクル、自肅値段は現在廿一圓となつてゐるが、今後官と協力して買溜、賣惜しみなどを愼み適正な協定價格と配給機構の研究は理事會に一任することになつた

二、剩餘砂糖の處分問題……餘剩砂糖については組合で斡旋することゝなり、まづ滿洲國向は生活必需品會社へ斡旋しその數量、値段、方法などは愼重研究の上決定するが、値段については滿洲國內の自肅値段と睨み合せて決定、その受渡は生活必需品會社と州內の輸出代理店との間で行ふが現在までの組合員各個の北支賣繫ぎは中斷して州內輸出代理店三井、三菱、明治製糖、永順洋行、日本砂糖貿易、安部幸商店の六社が代つて行ひ實費を差引いて組合に提供するが、組合は州廳の指示を仰いで中斷による組合員の損害を考慮する、また賣繫ぎ先に渡す場合滿洲國內の自肅値段を越えないことに決定

次に組合員が賣込申出での場合、組合では一ピクル一錢の實費を徵收することに決定した

なほ今後懇談會を開く場合、一部、二部の代表者と役員との間で行ふことに決定 午後五時散會した

競馬 目ざましき駿馬の擡頭
けふから秋季第二次

波亂續きの成績を殘して終了せる秋季第一次競馬は春競馬より一步前進、素晴らしきファンの擡頭ぶりで遂に新京賽馬開始以來の記錄を破つてその勝馬票發賣金高は百八十二萬千百三十圓といふ數字であつた

この驚異的成績を振り返つて見るとさすがに國立賽馬の飛躍的反面が窺はれるものである

この壓到的景氣に續く新京國立賽馬秋季第二次レースは愈々今日から三日間に亘つて前半競馬の開幕となつた、第二次レースの前半穴競馬は第一次の前半穴競馬の如き波亂はなきものと思はれるがファンの興味を乘せるものは此處である

前季

厩舍情報等もメツキリ秋のシーズンを迎え競馬に引きかへて駿馬の擡頭目覺しく或ひは開催勝頭より旺盛なる穴競馬を豫想されぬでもない

當日の興味あるレースは第三抽古障碍の二、六〇〇米八頭立である、新顏美壽滿洲の出場となつてゐるが、同馬は鞍山の逸駿として相當の成績を殘してゐるから來北に迫つて活氣のある競馬とならう、尙第十一レース抽古二、二〇〇米等も當日の人氣競馬となるのではなからうか

競馬

大房身は早くも秋酣のゴングを報じて秋の本格的シーズンとなつたが前日來の猛雨に馬場惡るく相當混戰を見せるものと思はれる出走馬は六十餘頭で極めて少ないが滿都ファンの待望に白熱的競馬を期待される

勝馬豫想

▲第一秋抽 一、〇〇〇米
一着一 幹生 五七 谷尾
二着二 菊王 五八 內村

▲第二抽古 二、二〇〇米
一 趙鵬程 六〇 田部井
二着二 午隆 六六 內村
一着三 天里失 六三 梶原
四 撫順天榮 六三 上原口
穴五 紅燕 六〇 久保

▲第三抽古障碍 二、六〇〇米
注一 第二春花 六三 川本
二 公武 六三 松尾
三 [illegible] 五?甲斐(均)
穴 四 美壽滿洲 六七 小川
一着五 來北 六二 岡野
二着六 大江戸 六七 池田
七 妙々 六八 田部井
三着八 大風 五七甲斐(啓)

▲第四抽古方變 二、〇〇〇米
一 公山 六三 落合
二着二 日本神風 六二 梶原
三 天嵐 五四 脇山
四 惠駒 五七 熊谷
一着五 鳥渡 六二甲斐(均)
穴六 石洲 六一 小川
七 撫順筑波 六三 中塚

▲第五抽古 二、〇〇〇米
三着一 玉鹿毛 六三 松尾
二着二 第二淡桂 四九 田部井
三 宏 [illegible] 遠田
四 廿王 六八甲斐(啓)
五 四天 五七 落合
穴六 磯千鳥 六六 川本
七 旭旗 五六 熊谷
八 玉日本 五六 梶原
一着九 宏輝 五九甲斐(均)

▲第六秋抽 一、二〇〇米
一 神惠 五四 谷尾
二 午山 五六 岡野
穴三 淩臨 五八 田部井
一着四 第二生花 五七 川本

▲第七外馬 一、〇〇〇米
一 日東福 五六 脇山
一着二 王忠 五七甲斐(啓)
三 新進漣 五一 小川

▲第八抽古 一、八〇〇米
一 吾朗 五六 上原口
二着二 金箔 六〇 小川
三 國寶 五四 熊谷
四 晴海 五八 久保
五 玄洋 六〇 梶原
一着六 武光 六〇 松尾
穴七 新旭 六一 中塚
三着八 谷 [illegible] 甲斐(均)

▲第九抽古 一、八〇〇米
一着一 勝駒 六六 落合
二 熊本 六一 小川
三 濱龍 五九 田部井
二着四 睦月 六二 上原口
五 舞鳥 六〇 梶原
穴六 飛仙 五四甲斐(均)

▲第十外馬 二、二〇〇米
一着一 大連壽 六八 清水
二 金印 五九甲斐(啓)
穴三 哈克一 六九 內村
四 慶双喜 六三 田部井

▲第十一抽古 二、二〇〇米
一 飛威登 五七 小川
二 武勇 六六 前田
一着三 榮生 六四 松尾
四 華王 六五甲斐(均)
二着五 堅城 六八 內村
六 新司 五七 梶原
穴七 鞍山松風 六三 上原口

▲第十二外馬障碍 二、八〇〇米
一 金駒 六〇甲斐(啓)
二 美光 六四 小川
穴三 初二 五八甲斐(均)
一着四 鯉瀧 五七 前田

汪精衞の和平運動と彼をめぐる西南將領(下)

李宗仁、白崇禧

一九二九年の裁兵問題及び政治分會廢止問題を契機として北伐開始以來の蔣介石對廣西軍閥の革命軍の軍權へゲモニー爭奪爭ひが一時に爆發したことは周知の事實である、この時は蔣の拔打的措置により廣西派の元老たる李濟深は南京に監禁され、白崇禧は天津より辛くも飛行機で脫出、日本經由廣東に歸り、李宗仁は武漢より兵を纏めて廣西に退却實に慘憺たる敗北を喫した

この時より彼等臥薪嘗膽が始つたのである、李宗仁は智將ではない、併しどちらかと言へば抱擁力があつた、白崇禧は謀將として早くから喧傳され、蔣介石も一目をおいて居つた、この李白のコンビは可なり古く廣西軍閥は一致結束して再興を圖り凡ゆる機會を利用して反蔣戰を展開し、且つ幾度か失敗を重ねて來たのである今次抗戰の全面的擴大に際し彼等が直ちに開戰を主張した最大の理由が、日支の正面衝突による蔣介石軍の實力低下にあつたことは國民黨中央宣傳部副部長周佛海が指摘してゐる如くである

▽ △

李宗仁は、今第五戰區總指揮として江北戰線に彷徨し白崇禧は西南行營主任とし抗戰陣營の標題として西南に於ける最有力な存在ではあるが、李白の合體による强力廣西軍の合體は蔣の最も嫌ふところ、從つて李宗仁の廣西歸還の希望は絕對に許可されないのである

こゝに彼等の惱みがあり憤懣がある、然し目前尙彼等は歷史的因緣たる蔣介石打倒といふ眞の目的のために抗日戰線の强化を主張するであらう、從つて彼等の汪精衞との個人的親密、過去の接近關係等は當分目安に入れるわけにゆかぬであらう

余漢謀、陳濟棠

一九三六年五月、時の廣東の軍政實權者たる陳濟棠が蔣介石に叛旗を飜した時、廣東軍第一軍長として陳の信任最も厚かつた筈の余漢謀もばら撒かれた黃白と廣東主權者の地位の魅力にころりと寢返つて蔣介石に加擔、陳濟棠に悲憤の淚を流さしめた、爾來彼は昨年十月我が進攻にひとたまりもなく潰滅するまでは廣東の最大軍事的勢力として存在した、彼は尙廣東省東北部にあつてその實力を維持し、保身策に汲々として反汪宣傳を試みてゐるが彼に今一つ陳濟棠に對する惱みを持つてゐる

卽ち

彼の舊主陳濟棠は抗戰の酬となつた一昨年十月外遊から香港まで歸着して以來、蔣介石の切なる懇望にも拘らず依然として香港に留つてゐるが彼の香港滯留は汪派の動きと照合して蔣介石にとり相當危險性を持つものであるだけ、若し彼が出馬するなら蔣介石は彼に廣東軍界に於ける相當有力な地位を與へるであらうとの測である

龍雲

龍雲は最近特に反蔣派的人物として注目されてゐるが、もともと彼は反蔣派と言ふよりも舊來の封建軍閥である、各地方軍閥が大抵は從來蔣介石と干戈を交へたことあるに反し彼は一度もその經驗がなかつた、山嶽重疊と言つた地形的特殊性が恐らく斯くなさしめたのであらう、彼は抗戰熱に當つてもその勢力保持のため深入りを避けんとする

態度

を執り蔣介石の出兵要求を殆ど無視して最近は可なり惡化してゐると言ふ、傳へられるところによれば、汪は、龍のかゝる態度に目をつけて、その抱懷する和平に加擔せしめんとしたが龍は情勢未だ利あらずとして動かず、却つて蔣介石側の要求を容れて一應反汪通電を發した、だが八月初旬峨眉山で開かれた最高國防會議にも出席せず、鵺的態度は既に明瞭とされて居る

▽ △

以上西南諸軍閥の內部情勢によつても判る如く、彼等は何れも反蔣的であり、然しそれかといつて、彼等自身の複雜な政治的、軍事的立場は今直ちに汪兆銘に走るものとは考へられない、否反對に硬化する場合もあり得るのである、況んや各軍閥の各組織內に蔣介石系勢力の可成浸潤してゐる今

滿洲電極工業 日本側參加か

かねて資本金一千萬圓を以て設立計畫中の滿洲電極工業會社の創立については日本側の技術資本參加を豫定された東海電極日本カーボンならびに昭和電極三社の滿洲進出計畫が圓滑に推移せず、去る三月輕金屬、電化が主となり五月頃設立の豫定で計畫し安東に工場を設立すべく豫定されて

るにおいては滿洲側の計畫にも齟齬を來す場合も想像されるため、獨自の立場をとつて進むべき決意を仄めかしても參加には何等異存なき模樣で、たゞ三社間內部の問題で滿洲進出の立遲れとなつてゐたものであり、滿洲側と數次の交涉の結果愈々三社新會社に參加すべく決意したもの〻如く、來る九月上旬正式に滿洲側機關と具體的折衝を開始し各會社事業分擔、參加資本、新會社役員等につき具體的取極めをなす模樣である

大連取引所肅清

滿洲國の特產統制强化の方針に即應し大連取引所では取引人の素質向上と取引人の數的整理をはかり、更に取引人の第二ブローカー處理をも行ふため最近數名の取引人免許申請を握り潰し、又現在五百四十名を數へる第二ブローカーのうち百五十四名に對し代理人の許可を取消した、大連取引所當局ではこれのみに止まらず、更に取引人中業態不良なる者、思惑的取引を盛んに行ふ者等平常の取引を害する向に對しても免許の取消しその他適宜の處置をとるべく調査を進めてゐる

滿洲機器新工場

三菱系滿洲機器では今春資本金一千萬圓の全額拂込を了し滿洲重工業開發計畫に依る生產擴充に全面的拍車をかけつゝあるが更に同社第四期計畫の進捗に伴ふ第七工場(機器類)及び發條工場の建設に着手する事となり總工費約二百五十萬圓を計上しこれが資金として過般三菱本社で倍額增資の決定を見たので來月初旬頃奉天滿機本社では臨時總會を開催新增資株の拂込を決定するが第一回拂込は四分の一と見られてゐる

關東州工業土地 創立總會

關東州工業土地株式會社創立總會は廿三日午後三時より大連商工會議所において開催、會社設立に關する事務報告の件

一、定款の一部變更の件
一、取締役、監査役選任の件
一、取締役中より會社を代表すべき取締役選任の件
一、役員俸給に關する件

を審議正式成立を見たが役員には左記諸氏が選任された

△取締役 田中信良(社長)、高田友吉、首藤定、瓜谷長造、田村羊三、三輪環(滿鐵)、小柳健吉(滿鐵)、川村龍雄、桑原利英(滿鐵)

△監查役 相生常三郎、隅田虎二郎(滿鐵)、齋藤茂一郎(鮮銀)

なほ廿四日午後二時より役員會を開き常務取締役の互選を行ふことになつてゐる

商況 廿三日後場

各地株式市況

●大連株式(短期) 寄付 大引

協和欄

綱領

一、滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

協和會問答

協和會の本質―協和會とは何か（四）

問　すると官吏が保身とか榮達とかを計らず、人民を幸福にする仕事の爲に働く樣になることですか

答　さうです。國の爲人民の爲に働く官吏であつて始めて重く用ゐられることが出來るのです。人民を犧牲にして己が榮達を計る者は官吏たる資格がないのです。道義世界の創建とはかう云ふ風に單に政治をよくするばかりでなく、人民の生活をも道德的にしようとすることです。建國前は悪い政治を行ふ官吏があつたから人民の方も政府と力を合せて行かうとする心持がなかつた。その爲家を重んずる思想や隣保共愛の道德は進んで居たが、國家を中心にし、國家の爲に人民が忠節を盡すと云ふ氣風がなかつた。我國に於ては先づこの國家を中心とする道德を人民の間に植えつけ、そして家も個人も國家を中心として結びつく樣にし、其の基礎の上に東洋人の道德的性格を發揚して行かうと云ふのです。つまり人民全體が禮義正しく德義を重んじ、私的にも公的にも正しく美しい生活をする樣になり、東洋人と云ふものはあんなにも立派なものか、東洋にはあんなにも正しく美しい社會があるかと云ふことを世界に示すことです。しかも此の社會に實現する道德は我々東洋人が古來からもつてゐた、もの發展です。つまり東洋古來の道德と云ふ種子が、新しい時代の光を受け滿洲の土に成長し、花を開くわけです。

建國の理想の第二は民族協和の實現です。民族協和と云ふ言葉に私たちは慣れてゐる爲、これがどんなに崇高な理想かと云ふことを忘れがちです。人類の歴史を見ると强大な民族が弱小民族を征服し之を搾取し、或は奴隷にする例が屢々ありました。奴隷にしない迄も弱小民族を壓迫するのが通例でした、或は又數個の民族が同一地域に居住して相爭鬪する例もありました。世界大戰後は民族自決主義と云ひ、世界の平和を維持せんが爲には一民族が一國家を作るべしと云ふ主張が起り、歐羅巴には小さな民族國家が多數生れたことを御存知でせう。然るに歐羅巴に於ける民族間の爭鬪は決して終熄しない。今日では再び大戰前夜の狀態に居りつゝある、人類の歴史に於て諸民族が進んで相結合し協和して、よき國を造らうとした例は他にない。我が滿洲國はこの有史以來未曾有の理想、人類最高の理想を以て生れた國です。此處に建國精神の雄大さがあるではありませんか。

撫順の交通道德標語當選者

協和會撫順市本部でかねて募集中であつた交通道德標語は應募數五百七十八點の内この程各關係者立會ひの上審査の結果左の標語が當選した

△一等　おつと危い曲りかど　撫順輕金屬會社　竹添正

△二等　左側王道、步道は樂土　撫順新屯　朝稻隆義

△同　注意一つで交通無事故　撫順西公園町　谷崎正憲

△三等　守れ公德、忘れな左側　滿鐵育成所　加納淸孝

△同　交通整然、明朗撫順　撫順南臺町　杉山玉二

十餘名を召集「事務懇談會」を開催、懇談によつて事務處理の敏捷適切を圖ると共に會に對する理解を一段と深からしめて今後積極的活動を促すことゝなつた

本年度全聯へ提出議案（十三）

義務教育制實施　國籍法制定の要望

安東省

一、石炭配給に關する件

一、協和會各級委員會、各級協和會の法律制定及び豫算編成への參畫に關する件

一、農事合作社並に金融合作社の協和會への統合に關する件

一、稅制の改正並に調整方に關する件

一、義務教育制實施に關する件

一、徵兵令實施促進に關する件

一、鑛山會社の不法發掘に關する件

一、安城鐵道架設方に關する件

一、安東岫巖大石橋間鐵道敷設促進に關する件

一、靑堆子、岫巖間バス開通に關する件

一、國籍法制定方要望に關する件

一、鮮系無職者就職斡旋に關する件

一、官公署職員增俸に關する件

□

一、義務教育制度實施に關する件（莊河縣順守村分會提案）

理由　滿洲帝國の健全なる發展は其の第二の國民の教育に在り、而も一般に其の子弟を就學せしむるの明なく教育に最も必要なる時期に於て職或は家事に就かしめ國民教育を阻害すること甚だし

辦法　可及的速かに義務教育制を實施すること

□

一、鑛山會社の不法發掘に關する件（莊河縣忠良村分會提案）

理由　鑛産物を開發するは國家の急務なれ共之が爲に農民の靑田を荒し、而も一般に其の損害賠償をも出さず、出すと雖も極少量にして農民にとりては忍びざるところなり

辦法　耕作地發掘の場合は冬期に於て爲し旣に播種せる土地を發掘せざること、發掘の場合は必ず適當なる損害費を出すこと

□

一、安城鐵道架設方に關する件（莊河縣弧山街分會提案）

理由　莊河縣の開發には其の根幹たるべき安東、城子疃間の鐵道架設を必須とす、加ふるに金福鐵道の鐵道總局への買收、大東港築港、東邊道の資源開發等に關聯して益々同鐵道架設の必要を痛感し其の促進を要望す

辦法　當局に於て安東、城子疃鐵道を可及的速に架設されたし

□

一、國籍法制定方要望に關する件（安東市鴨綠江製紙分會提案）

理由　建國旣に七年にして未だに國籍法施行せられざるは遺憾の極みなり近く徵兵令實施せらるるに當りても至急國籍法の制定方を要望する次第なり

辦法　關係機關協力の上政府當局に國籍法制定促進方要望せられたし

一、物價調節に關する件（興東）

一、物資配給圓滑化に關する件（安東）

一、滿鐵消費組合に關する件（奉天）

一、中小商工業者保護要求に關する件（安東）

一、土建工事下請制度撤廢に關する件（通化）

一、教育一元化に關する件（濱江）

一、教科書遲到に關する件（安東）

▽産業關係

一、農事合作社に對し特別信用貸款に關する件（奉天）

一、新制度量衡器に關する件（龍江）

▽經濟關係

一、土地等級改善に關する件（熱河）

一、土地等級並地損是正に關する件（通化）

一、地稅賦課合理化に關する件（濱江）

一、關稅協定進行と稅關に關する件（熱河）

一、全滿に於ける石炭價格統制に關する件（牡丹江）

一、地籍整理早期實現に關する件（龍江）

一、鐵鋼材料の配給に關する件（牡丹江）

▽交通關係

一、松花江並牡丹江水運改善に關する件（三江）

一、堤防護岸工事促進に關する件（吉林）

一、松花江防水堤防修築に關する件（吉林）

一、徵兵令實施促進に關する件

一、鑛山會社の不法發掘に關する件

一、安城鐵道架設方に關する件

一、拂に關する件（奉天、熱河）

一、集團部落に關する件（首都、吉林、安東）

一、越境耕作者取締に關する件（間島）

一、圖們街の滿鐵所有地に關する件（間島）

▽治安關係

一、鐵路國道並警備道路兩側に於ける高幹植物栽培禁止に關する件（安東、奉天、錦州）

一、國軍の待遇改善に關する件（三江）

一、討伐軍用糧秣運搬夫に對する補助額に關する件（吉林）

▽民生關係

一、義務教育制實施に關する件（濱江、錦州）

一、注音字母繼續使用に關する件（濱江）

一、全國村廟の祭神を統一し至急指定に關する件（濱江）

全聯處理委員會

上程の議案

全聯處理辦事會は旣報の如く二十三日を以つて終了し愈よ二十四日より二十九日まで更に委員會を開會中であるが、全聯處理委員會に上程される議案は次の如くである

▽行政關係

一、文官考試年齡制度撤廢に關する件（首都）

一、地方官署職部更迭に關する件（熱河）

一、國境地帶勤務公務員待遇改善に關する件（興北）

一、不法灘派嚴重取締に關する件（熱河）

一、國道、警備道路に佔用せる收容土地に對する地代支

龍江省聯協

種々の都合で延期となつてゐた康德六年度龍江省聯合協議會は防衛令下最初の省聯として廿二日午前九時より省會議室にて代表卅名の外、多田省次長以下省公署幹部、省本部關係職員、中央側皆川總務部長、曲實踐部長等百餘名出席正午第一日の日程を終り午後より代表は打揃つて日滿軍傷病兵を親しく慰問、三時から各種委員會を開催した

とするものである、特に最近義勇奉公隊の査閱實施等に鑑み靑訓出身の隊員はいづれも重用な役割を果し活躍しつゝあるもので同所の使命の重大性を一層痛感されてゐる

街分會の强化確立

通化縣本部

協和會通化縣本部では街分會强化確立に重點を置き大體左の如き工作をなす事となつた即ち各分會活動を活潑ならしめるには專任書記を置いて事務を執らしめる必要あり適任者あり次第採用する方針であるこれが經費は分會の經濟狀態にては不可能なるを以て縣本部費をもつて賄ふ、また分會役員となつてゐる有力者も職業の繁忙その他の關係により分會活動に努力し得ざる人々が相當あるので、これを免じ更に活動的な人を任命し會活動の中心を固め、また分會組織は現在の地域別では民族の相違により意志の疏通を缺くをもつて民族別に改組し分會員の募集、會費の徵集をなし、新に入つて來た人の勸誘を積極的になす、なほ街の發展に積極的に協力するため現在都邑計畫の進行中の龍泉區の立退きにからまる借家修理料の問題に關し第四區役員會で解決する、街の衞生狀態改良のため各分會毎に二名の衞生委員を選出し努力す、更に靑年團の結成のため各分會において結成委員を二名宛選出する等である

指導的人材の教育に重點

首都靑年訓練所　嚴肅に入所式擧行

首都靑年訓練所では二十二日午前十時から第六期生六十名の入所式を嚴肅に擧行したが今回の入所生を契機としてその指導方針を移行一歩前進したことは頗る注目されてゐるさ即ち靑年訓練所設立當初（康德四年）からその指導方針は靑少年團の中堅的人材養成に重點を置いて來たが今後は中堅的人材の教育によりも指導的人材の教育にと重點を移し隨つて終了後に於ける彼等の地位は義勇奉公隊地域分會等に於て班長或は役員として活動の主體

事務懇談會

二十六日首都本部で

連絡幹事並に分會に於ける事務處理の如何は直ちに分會活動に甚大な影響を及ぼすのに鑑み協和會首都本部では來る廿六日午前九時から本部會議室で長春、和順、大經、寬城東站各連絡幹事會書記及び連絡員、農村地區分會書記等三

讀者の領分

馬車の肅正（一乘客）

昨今市民の足ともなるべき馬車、洋車の問題が新聞紙上を賑はしてゐるが、一に組合側の責任にあると思ふ。首都警察廳にお願ひしたいのは左の二つです

一、料金の制度改正、例へば吉野町三丁目から新京驛まで八錢とするべきを馬車夫は決して八錢では承知しない、馬車、洋車の値段は五錢十錢と端金のないのが今の現狀だ。それでは料金制度も用を爲さないばかりでなく規則や事務員の云ふ事も聞かなくなる、又新京市内の地圖をはつてあつたのが今ではめくつてしまつてないのもある、實際不都合だ、もつと合理的な料金制度を望ましい。

一、故なく乘車を拒む、交替制度が惡いからだ。車に大して何時から何時迄は何のしるし何時から何時迄は何のしるしと云つた具合にして、その事も料金制度の横へ書いておけばよいのではなからうか、色刷してもよいと思ふ

又乘客も大いに心得へていたゞきたいのは馬車夫をつかまへて馬言雜言を飛ばしそのあげく頭をなぐつたりする客も見受けるが最も遺憾とする事だ、不正料金の支拂を請求した場合は最寄の派出所へ屆け出るゝ樣にしたいものだ

貴重なる紙上にかゝる愚言を並べてどうかと思ふが此の問題を眞劍に考へて頂きたい爲である

投書歡迎　中傷不可

世界を移民の觀る地（七）

漁業權侵害は邦人の死活問題

於コロンボ　赤嶺義臣

排日は香港邊と同じ手段で行はれてゐるのですが何しろ廣東人が多い爲め僑居で日本人の商品を買つたり日本人の家に出入したりするものは耳を落したり、指を切つたり、コールタールを塗つたりしてゐるさうです。

然し

英官憲は支那人相互間のことゝして取り上げないさうです。此の慘虐行爲を取り上げないことが即ち援蔣排日指導となるワケです。英の排日はやはり巧妙です。

一、日本人の入國制限

此の入國制限の表面の理由は支那事變後支那人が多數入國し非常に多數の失業者を見るに到つたので外國人の入國を制限する、殊に支那人は五百名を限度とすると云ふのださうですが事實之れが適用を受けてゐるのは日本人で、新入國は極度に制限し在日本領事が査證しないさうで、こんな例か澤山あるさうです。新妻を貰ひに歸國して連れて歸へらうと妻の方の査證が出來なかつたり女中を連れて行かうとして神戸迄來て神戸で査證が貰へなかつたり甚しきに至つては所用の爲め日本に歸へつて再度此方に歸つて來る人にも査證を與へず家族はシンガポールに主人は日本に分割されたりする樣な人道問題まで起りつゝあるさうです。

二、漁業權の經營

此處に於ける漁業は殆んど日本人の獨占で從來一千人の漁夫と約百六、七十隻の親船があつたさうですが此の漁業權の期間は一ヶ年で毎年これが切替をやらなければならないのですが、此の切り替へを機に色々と難癖をつけて不許可として驅逐し最近では四十數隻となつて邦人の一千名の死活問題を釀してゐます。岡本總領事は目下强硬談判中です

三、日貨排斥、日本船に對するボイコット

これは大體香港に於けるものと同樣です

然しかうした空氣の中に在つて日本人はガッチリとスクラムを組んで大いに

氣焰

を吐いてゐます

鑛山に或はゴム園經營に大いに勢力を持ち香港に較べ定着性があり意氣も盛んであります領事館は市中最も好適の高台に在り大日章旗が翩飜として翻り日本人倶樂部、日本人グランド等堂々たる施設も持つてゐます、埠頭より南米航路や歐洲航路の一萬噸級の商航が常に日章旗を飜し多い時には三隻もゐるとの事です。本船の入港の時には郵船の宮崎丸が居り出港の時は僚船のアリゾナ丸がゐて海國日本の氣を吐いてゐました。此處の軍事施設は一切外人の近付きを禁止してゐるのでちつとも見る事が出來ませんでしたが、周圍の島やゴム園のある郊外の

樹林

の中には無數の油槽があり或小島では私が數へただけで四十有餘のタンクが綠色にカムフラージュされてありました。軍港も遂に見ずに終りました。（一四、七、二五）

家庭

秋服、洋裁 裁つ前の注意 生地もよく〳〵調べて!

初秋!秋と冬との服裝の準備に取りかゝらねばならなくなりました、この際、昨秋、昨冬のものに手入れして間に合せるのが銃後の女性の當然の責務ですが、でも贅澤ではなしに如何しても新調しなければならない方達に―裁ち鋏を入れる前の諸注意を申上げて見ませう

第一に人の指圖又は生地屋のいふ儘に求めた用布は、自分の作らうとする寸法に足りる丈の長さがあるかどうかを全體の型紙をあてて見て貰つて見ます(この前に絲が拔けてゐるかどうか

染め

むらがあるかどうかなどを調べておくことは當然です)それで十分と見ましたら今度は地のしを行ひます、これは裂くづれと表生地の縮むこと(よく表生地が縮んで、裏がもとのまゝなので、裏が出ばつて襟や裾が袋になる醜態を演じるのですが)を防ぐためです

×……×

まづ木綿は、水に浸して充分水を吸はせてから絞らないで蔭干にし、裏から霧をふきアイロンをかけます、麻も同樣です、但し

色の

落ち易い模樣物や色ものはその儘用ゐるより仕方ありません

×……×

ス・フは、オール・スフものでは布を中表に折り、全體に僅の濕りを平均に與へて幾分縮ませてからゆつくりと輕く、同方向に布をずらさぬやうアイロンをかけて濕りを充分に乾かします、その際アイロンの熱度は餘り高くなく、又濕度は多くなく恰度霧のかゝつた程度がよろしい、又こゝでも色ものは注意が肝腎です

混紡

混紡毛織、混紡綿織物ものでなどは普通毛織物と同樣の方法で行きます、但ししめりを平均に少量にすること

×……×

人絹、絹物は裏からアイロンをかけます、但しクレープもの(ジョーゼット、紋織類)はアイロンに注意すること

×……×

ウールは)布を中表に折り裏から濡れた木綿布二、三枚をあて(ウールの生地が厚ければそれに準じて厚くするのがよい)上から熱いアイロンをあてます、次に濕布を去りぢかに、まつすぐにほさずに

アイ

ロンをかけて乾燥させます、片面も前と同樣の方法で同じ方向に繰かへして行ひます

×……×

ベルベット類は木綿ものは裏から輕くアイロンをかけ、人絹、絹ものは表に濕布を十五糎位離して持ちそれにアイロンをかけて蒸氣仕上にします、毛がねないためでシール同樣です

×……×

生地の處理が終つたら今度は布目を充分考慮に入れて裁ちます、例へばスカートのフレーヤーのある形は

バイ

ヤス布目を正バイヤスに、綾目の織物はウールは右から左へ「ノ」の字に、木綿は反對といふ工合に綾の流れに氣をつけ、ベルベットは逆毛で、サーテンは普通の毛並で各々裁ち合せます、尚、模樣ものは裁ち合せに注意すること、スフ類は縫ひしろをゆつたりと取つておくことが肝腎です(一洋裁家の談)

ポマード空瓶の利用

ポマード瓶の蓋を(一)圖の樣に切り拔いて(二)圖の樣にイ、ロ、ハを折返し、イ、ロ、ハを(三)圖のイの通り半圓形に曲げて、瓶に取り付けますと、廢物利用の可愛い灰落しが出來ます

ポマード瓶の蓋は薄い眞鍮板で出來てゐるのを選べば普通の鋏等でも易々と切り拔く事が出來ます(山吹町、上中寅生)

(一)　(二)　(三)　イ　ロ　ハ　0.5cm　1.5cm　2.5cm

夏やせの回復には 脂肪と糖分を そして、健康の秋へ

▲……秋は新陳代謝が昂るときでもあり疲勞の回復し易い時でもあります、尤も秋口は夏の間の注意がぬけて、ついうつかりするせゐか殊に消化器系統のチフス、赤痢などが多いのですが、かういつたことや段々出廻る果實の未熟品の中毒を除けば、秋は食慾も出るし運動も出來るので、實に理想的な季節です

▲……夏の間やせる人は大體氣候に負けることと淡白なものを好んでとる、その榮養不足がたゝつて來るのが夏やせの現象となるのです、氣候にまけるといふことは、熱帶の暑い地方の人や住民は肥つた人のゐないのを見ても分りませう、從つて氣候がよくなれば體の調子も

回

復して來ますが、瘦せたのを回復する爲には、魚や肉類などの脂肪分を澤山とることと、糖分を餘計にとることです

▲……次には水をのむことです、尤も脂肪と糖分をとると水はのみたくなるのですが、一日に一立半か二立位をとるのは肥るのを大いに助けます從つて肥つてゐる人は、あべこべに水を制限すれば肥るのを防ぐことが出來ます、またいくら脂肪や糖分がよいと言つても、これらに片寄るのはよくなく

ヴ

イタミンのあるものを混食することが絶對必要です

▲……かういふ注意をしても夏のやせが去らぬ場合は、どこかに故障があるのですからそれについての對策を行はねばなりません(醫博服部彌二郎氏談)

白露婦人も國婦に參加

時局に對する銃後女性の意氣はいやが上にも昂りつゝあるが哈市在住白系露人婦人間にも王道の慈光に浴する私達も銃後奉仕に乘り出しませうと女性の赤誠を披瀝してゐたが愈々今回約七千の會員を擁する滿洲國防婦人會白系露人事務局分會を組織九月上旬盛大な結成式を擧行することになつた、五族協和の大旆のもとに自發的に協力する白系露人婦人の活躍は各方面から多大の期待がかけられてゐる、尚會長には白系露人事務局長夫人キスリツイナ女史が推されることになつた

連載漫畫 オテンキメロニチャン 長崎拔天

聾啞教育に就て (二)

滿洲國赤十字社 新京聾啞學院長 田代清雄

此の口話教育を始める時は普通兒の二三才頃と同じであるが普通兒にしても生れて二三才頃から意味は判らないながらも言葉を覺えて成長し、七八才頃ともなれば漸ゝ學樂しても差支へない程度の意味が判つてくるので、義務教育を施すばかりになるのであつて、耳の聞えるものでも四五年を要するのである。

○―○

況んや耳の聞えないものゝ口話教育がそんなに容易に出來るものとは考へられぬ。それで智力をつくるにも讀唇が必要で、この讀唇の進むに從ひ非常に智力が進んで行く。其の筈、世の中の見るもの以外の事は何もしらないのであるから、家庭に於ても其の年齢に應じて、適當なるものを廣く見せて説明し、智力を進める事が必要であつて、惡い事は見せず良い事のみ見せるといふ事も考へねばならぬ、凡そ物のゝ善惡を知らして正しき道に善導する事が肝要である。口話法を主とするのは此の讀唇であつて、吾々も耳が聞えて居ればこそ言語生活が出來るので此の事を思へば口よりも耳の大切さが判るのである。

○―○

此の入學は早ければ早い程よいのである、然し身心の發育狀態にもよるので六七歳頃から適當である。又遠方のものは六七歳にしてはるばる寄宿舍に手放す事は耐へ忍びない事であるが、將來の事を思へば辛抱せねばならぬ。それで幼少の時讀唇術で方法がつかない事を自覺したら、直ちに其の時聾啞學校に相談して、入學準備の工作をする事が最もよい考へで、これで成功せしめた父母が近頃大變多くなつてきた事は洵に喜ばしい次第である、これこそ將來本人のため一家のため、又は國家のためである。現に理解ある父母にして三才から學校と連絡して家庭教育し、成長して素晴らしい優秀な成績を擧げて居る。

○―○

尚中學校や女學校に入學し中には卒業して居るものもあるが、此の方法は十二、三才以上に始めるもの及び腦力發育不完全のものは頗る至難であるので、是等に對しては手話法或ひ混合法を以て教育するのが適當で又成功する。

そこで發語は前記の通り入學してから滿一年で五十音と單語、單句が出來る樣になるけれども實際は充分とは言へないが、滿二年したら大分よくなり、更に特種發音とそれに伴ふ簡單な言葉も出來る樣になる。此の二ケ年の永い間擔任教師は平均十二名の受持兒童であるけれども、發音の種類により教育を懸命にするが、口內の舌の動きに呼吸の加減が仲々面倒である。それに聞き苦しい聲のものもなはしてゆかねばならぬ。同じ發音を何十回も繰り返し〳〵鏡に向ひ勵んでゐると、きかないもの、泣き出すもの、怒るもの、喧嘩して騷ぐものなどあつて、それを整理しながら我が子の如く弟妹の如き思ひして忍耐し、教育して行く事正に涙の努力である。此の發音教育は決して急いで無理に聲を出さしてはいけない。不自然な聞き苦しい聲になると治し難いものである(つゞく)

健康相談

兒童の頭が極く惡い

(問) 七才の蘭兒目下尋常小學第一年生として入學中で御座いますが頭が極く惡くて入學以來半年間を過ぎましても字を一も知らぬばかりでなく既に數字にも三までだけやつとかぞへるばかりで御座います。體は表面的に見ますと中々丈夫ですけれども病氣にはとても良く罹りまして毎年の四季に於ける一般兒童がよく罹る流行病(即ち風邪、疹其他色々)必ず遁る事は出來ません、これは先天性の遺毒では御座いませんか、實は此の子の姙娠する前には其の父は恰度淋病に罹りまして生後間もなく其他各關節に澤山の出來ものが出ましたが治療の結果治りました、御多忙中誠に恐縮致しますが其の原因並に手當法を御教示下さい(一女性)

(答) 只貴女の訴へのみを以て云云する事は全く大膽であり一度も診察もせず心苦しいのでありますが、貴方の訴への如く何等外觀的には常人と異なる事もなく一見丈夫さうに見えるのも拘らず尋常一年にもなり少しも字を覺えず又三と云ふ數位までしか數へる事の出來得ないのは理解が記憶力及記銘等の精神發育が同年輩の子供達よりはるかに遲れてゐる事は明白であります、此の點より考へて見ますと貴方のお子供さんは或は精神薄弱(低能)ではないかと思はれます

此の精神薄弱の原因は先天性の事と、後天性の事とあります。先天性のものには血族結婚、分娩外傷、兩親のアルコール中毒及び黴毒等が原因となる事多く、後天性のものには腦炎、腦膜炎、腦水腫、其の他腦性小兒麻痺を起す疾患が其の原因となる場合が多いのであります、或は又粘液水腫生殖器萎縮肥胖症等の他內泌性疾患或は變質性體質も低能の原因となります、以上の外に全く原因不明の場合もあります

先天性精神薄弱にはその度により三階段がありますが其の高度のものに於きましては乳兒期に其の症狀を認めることもあります、例へば母親と他人とを識別しないとか玩具に對する興味を持たないとか或は又頭首固定エンコ、オスハク等一般に遲延し言語も遲れ其の上不明瞭であり時に癲癇樣の發作を起す事もあります斯樣な點が乳兒期にある場合は低能を疑はせるものであります。

輕度のものでありますと肉體的にも精神的にも常人に近かい發育を遂げ往々常人と區別し難いのでありますが之が小學時代になり始めて言語の發達苦しく遲延し又は不明瞭であり理解か、記憶力或は記銘等の精神機能の發育不良なのに氣付くものであります、以上の如く精神薄弱の原因及症狀を大體に述べて見たのでございますが貴方の御子供さんは若し此の精神薄弱とするならば極輕度のものに屬するかと思ひます

併し人間一人を低能か否かを決定するのには誌上相談のみをもつて決定する事は甚だ輕卒と思ひますから是非專門醫の診察なり智能檢査を受け尚其の上、原因を知るべきであると思ひます

若し診察の結果精神薄弱であり其の原因が黴毒であれば其の驅黴療法を受け粘液水腫或は腦疾患であるならば之に對する原因治療を爲すべきであります。

若し原因不明のものであれば感化院或は特殊の補助學校等に於て低能兒教育を受け或る程度迄の能力の發達進んでは其の個人に適した自治の道を教へて戴くべきだと思ひます(回答者 新京特別市立保健所小兒科部長醫學博士 齋藤五彥)

ラヂオ けふの番組

「M・T・C・Y」新京放送局 二十五(金曜日)

※朝※

六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、三〇(大連)初等滿洲語講座
六、五五(奉天)朝の修養 法華經物語(三) 秩父固太郎
八、二五(新京)建國體操 花木貫雲
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大・新)經濟市況
一〇、〇五(新京)幼兒の時間 ハテナ〳〵 佐々木成一
一〇、二〇(牡丹江)母の時間 秋ぐちの兒童の衛生 牡丹江省滿鐵醫院長 醫學博士 大沼貞藏
一〇、四五(大連)家庭メモ
一〇、五〇(大連)料理獻立
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

※晝※

〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、一〇(大連)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東・新)ニュース
四、四〇(大連)經濟市況
五、二〇(新京)ニュース「鮮語」

※夜※

六、〇〇(東京)子供の時間 お話 簡單に出來る水遊びの玩具
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(新京)趣味講演 スポーツ雜話 鈴木良德
七、〇〇(東・新)ニュース 告知事項・今晩の番組
七、三〇(新京)講演 援蔣六十四屯事件に就いて 文學博士 稻葉君山
八、〇〇(東京)物語 戰友 中田弘二作 東山千榮子
八、三五(東京)講談 倉橋傳助 一龍齋貞山
九、一〇(東京)時事解説
九、三九(東京)時報・ニュース・ニュース解説・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京)今日の北滿の……
一〇、四〇(哈爾濱)(露語)

學藝

戲曲 日出（四）

曹禺 作
大内隆雄 譯

露（得意げに）あゝ、似てると仰言つたのね！（また新大陸を發見し）あゝ、ね、ね、この顔あんたに似てるわ、これあんたに似てるわ。

達（自分を指し）僕に似てる？

露（彼女がさう尋ねたのを奇怪に思ひ）うゝん、あたり前よ、これよ。

達（想度のやうに）何處？

露 これよ！ これよ！ これなのよ。

達（暫らく見、自分の顔をさすり、少しも似た所を見出せず、簡單に）僕は、僕にはどうもわからないよ。

露（興味を失つて）あんたつてばまあ！ 以前と同じに開けないのね、本當に仕様がないわ。

達 さうかね？（急に微笑して）僕は今夜一と晩君につき合つてゐた、この點だけは君は前と同じだね。

露 どんな風に？

達（愉快な顔色を見せて）以前のやうな子供つぽさがあるよ。

露 あんた……あんた以前と言つたわね？（低い聲で）以前のやうな子供つぽさだつて？（彼女は想ひ出してゐるやうである、眉をしかめ身操ひをする、現實に一つの鐵の手で掴まれたやうである。）

達 うゝん、何だつて、どうだつて？

露（さつきの興奮は消えた。彼女は急に老けたやうである。彼女の額には皺が見える、さつきのやうなあの嬉しげな表情はない、溜息をつく、老けて見える）達生さん、私に以前そんな時期があつたでせうか？ そんな子供のやうな？

達（彼女の氣持がわかり、勵ますやうに）ただあんたが僕と一緒に行くことを承知してくれたら、君は今でもやつぱり子供なのだ、本當に自由た生活が出來るのだ。

露（首を振り、世故にたけた所を見せ）うゝん、自由なんて何處にあるでせう？

達 何だつて、君——（彼は口をつぐむ、これは勸告する事ではないと知る。彼はハンカチを取り出す、鼻筋を拭くやうな格好をし、よそを見る。部屋を見渡す。）

露（いつもの習慣であるあの漠然たる態度を恢復し）あんたどう思ふの？

達（笑つて帽子を置き）何とも思はぬ、君の住んでゐる所が、大へん——（周りを指し、又何とも言へず、忽ち輕重に關せぬ又自己の氣持を掩ひ得る言ひ方を見付け出し）凝つてゐる。

露（男の言葉を解したが誠意をもつてでなしに）えゝ大へん凝つてるつて？（ついでに脚もとの挾を取り、酒瓶を輕くソーファに置き、輕くソーファの下に入れ、輕く）やつて行ければそれでいいんだわ。（眠りの虫が彼女の鼻孔に入つて來たのであらう、思はず欠伸をする傳染病のやうにつづいて男も欠伸をする。女は男の方を向いて笑ふ。男はいま泣き終つた子供のやうに、手で眠をこすつて、あんた彼れたの？

達 まだ大丈夫だ。

露 眠たい？

達 また大丈夫——さつき君はあの連中と踊つてゐたが僕はずうつと坐つてゐた。

露 あんたどうして一緒に踊らなかつたの？

達（冷たく）僕は君に言つたたら、僕は踊れないんだ、それに僕はあんな氣狂ひみたいにバタンバタンやるのは嫌ひだ。

露（少し不自然に笑つた）氣狂ひ、さうだわね！ 私は毎日こんな風に氣狂ひみたいな生活をしてるのよ。（遠くで鷄が鳴く）ほら、鷄が鳴いてるわ。

達 變だな、こんな所でも鷄が鳴くなんて！

露 近所に市場があるのよ。（時計を見、急に頭をもたげ）あんたあてて御覽なさい、いま何時か？

達（首をあげ考へて）まあ五時半、くらゐかな、もう直ぐ夜が明けるだらう。僕はあのダンスホールで、五分間毎に時計を見てゐたんだ

露（あつさりと）そんなに急いでたの？

達（率直に）君も知つてゐるやうに僕は長く田舍にゐた、あんな賑やかな所はどうも馴らないんだ。

露（自分の髪を整へ）いまは？

達（溜息をつき）まあ少しは落ち着いてる。此處には誰もゐないと思ふし、君に色々話しも出來るだらう。

森

西谷 正夫

大いなる成長の萌芽よ
まことと深海の底にうごめく海草のつゝましき哀しみの色に似て
夏日灼け爛れたる地熱の喘ぎにもめげず
すくすくとおのが太古の姿に向ふ
偉きかなこの愛着
美しきかなこの成長
はた秋陽傾るたへがたき優しき思ひに灼かれつゝ
明日への光明を信じ
たゞひたすらに太古のおのが
姿をのみこひねがふ
あはれなるかなこの哀歡
美しきかなこの成長
はたまた彼等のすべてをうばひ
大いなる忍従の花咲く冬日
來る可き生存の闘爭につゝましく自然の威に從ふ
いたましきかなこの忍従
美しきかなこの成長の靜態よ
あゝされど
偉いなる自然の恩愛の季節よ
我等生けるものに與へられし躍動の季節よ
輝かしき綠の海のどよみに
狂ひいづる惱ましき黄の妄想
の光線よ
あゝ大いなる成長の萌芽よ
まことと
太古の姿をさながらに我感ず
しみじみとやるせなく
ほのかに湧きいづるメランコリアよ

萌え

帆のふくらみに
飽えたる吐息
蕾脅えて
野の末の隙ら笑ひ
なやましき
處女のぬくみ
躊もなく甘くくづれて
惱ましき寢息ぞおこる
罌粟ひらく
ほのかにひとつ

草原

茫々たる哀愁に盲ひたる
綠の海の流れよ
眞對このさへぎるものなき虚ろの意欲よ
岡太き地平の意力か
底なき綠の海の層より湧きいで
濡れたる草の葉の裝ひにひねもす浮び漂ふみえざる大草原
生きる苦惱清淨なる意欲の圓みにも似ず
ただほの青くひかる
混沌たる季節の澱みである

爆撃機 青

成長

石川達三「智慧の青草」（完結篇）（『新潮』八月號）

作者はこの小說で大きな成長を示してゐると考へられる。曾つてのこの作者の作品には相當ケレン味があつたと思ふ。今やそれは大いに清算されたやうである。大學卒業前後の青年たちを描いて相當に構成にも努力の拂はれた一作である。完結篇では多の山のスキー場に於ける男と女のもつれが巧みに解決される所を描いてすぐれた腕を見せてゐる。やはり文學への打ち込み方のはげしさによつてこの人の作品は光つて來たといふべきであらう。生活の上の苦勞も彼をきたへ上げたに違ひない。（御亘衛士）

書架 青

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△満洲國現勢（康德六年版）この現勢も年を重ねる毎に愈よ充實し統一がとれて來た、編輯者の普々ならぬ苦心が察せられる、伸び育つ満洲國の現勢を見るに便宜な一書であり何かの事項について調べるのに役立つ好資料であらう、四六倍判本文五百四十餘頁、更に多くの寫眞を挿み統計を附し廣告面にも見るべきものがある（新京中央通四三、満洲國通信社、四圓）

△満洲映畫（八月號）日満合併號の最初のものである、但し日文は極く僅かしかない、聞けばまた舊に復するといふ話もある、満文を解するものにとつては中央公論「上海電影的最近動向」「映畫座談會」等の記事も興味深からう、グラフの編輯に大いに凝つたところを見せてゐるのは認むべきであらう、ただ日本、朝鮮と満洲映畫との連絡提携が深まりつゝあるとき私達はやはり別個に充實した日本文版の出ることを望んで置く（新京大同大街一二〇三、満洲映畫發行所、一角五分）

△満洲評論（八月十九日號）この特色あるウイクリイも創刊以來八年、號數にして四百號を算した、時評「華興券の動きと満中交通貿易關係」「日獨貿易協定の成立とその意義」後藤俊輔「満洲國財政政策の進展」として小山貞知「満洲評論下」の外に八年の回顧々の誕生記」田中武夫「評論初期の頃」佐藤大四郎「農本思想の推進力」山口慎一「一九三二年頃」編輯子「評論の現狀」等を收めてゐる（大連市大廣場東拓ビル、満洲評論社 十五錢）

△政經時評（八月號）（京市住原區戶趣一三九、政經時評社、三十錢）

△業務改善資料（八月號）（南満洲鐵道株式會社總裁室能率班）

△大連商工會議所々報（八月十五號）（大連商工會議所）

△精軍（七月二十一號）「關於日英會談的展望」等（治安部調査課）

△法律時報（八月十五號）「事變と統制經濟」その他（大連市伏見町五四、法律時報社、二十錢）

△健康満洲（八月號）望月昇「秋口から多くなる満洲のチフス」光賀誠夫「家庭と性病」その他（満洲結核豫防協會、二十錢）

△大陸科學院研究報告（三ノ五）

△大陸科學院研究報告（三ノ六）「満洲羊毛に關する研究」を收録（大陸科學院、三十錢）

△満業（十二號）（満洲重工業開發株式會社）

△斯民（八月十五日號）北安省紹介の特輯である、（新京中央通四三、満洲國通信社、一角三分）

△養蜂界（八月號）（愛知縣中島郡奥町、養蜂界社、十七錢）

満人・文學を語る（6）

陳蕉影 その外に、勿論好い原稿はある、しかし私達は發表出來ない、それにはそれだけの原因がある。

顧共鳴 或るものは頁數をもつと増すべきだと思ふ。

陳蕉影 頁數には限りがある しかし、映畫や演劇の原稿はいつも不足を感じてゐる著作、小說の原稿は過剰だ外部の人には斯うした事情は勿論判らない——それぞれの欄にそれぞれの規定がある。

趙恁宵 融通したらいゝ。

顧共鳴 融通したらいゝ。

陳蕉影 しかし作者にはみな一種の心理がある、讀者にもみな一種の嗜好がある或るものは斯うした文字が好きだし或るものはまた違つたものを好む、それで讀者からの手紙には、或るものはこういふものを欲して居り、或るものは違つたものを欲してゐる——編輯上決して個人を目標とすることは出來ぬ。

趙恁宵 各欄の文字は隨時增減すべきだ。

陳蕉影 各欄の量については規定としても少しの増減は出來る、しかし規定の範圍を餘り出ることは出來ないそれに何を増し何を減ずべきかこれも難しい。たとへば、或る者は映畫が好きである、しかし舊劇を好いてゐる者も多い、また衛生を喜ぶものもある……といつた風でみんなそれぞれの希望がある

顧共鳴 當然各個人の興趣を顧慮せねばならぬ。

陳蕉影 一般を考へなくてはならない。

趙恁宵 私は一般人は映畫や小說に興味を持つてゐると思ふ、著述論文等にはあまり興味を持つてゐないだらう

陳蕉影 だから「新満洲」の小說が大部分を占めてゐる

趙恁宵 小說は當然大部分を占むべきである

陳蕉影 小說の量は現在でも少くない、それ以上強化出來ないのはやはり頁數の關係である。

趙恁宵 日本の雜誌を見ると三つの大宗がある、第一は論文である、論文は日本では非常に重要なものになつてゐる「大阪每日新聞」「朝日新聞」みな論文があるそれらの雜誌にはいつも論文が出てゐる、雜誌にも論文が出てゐる、日本人は論文に對して非常に重視してゐる、満洲現勢の趨勢として論文に對しては甚だ輕視してゐるやうである、新聞に論文を附けても讀む者がない——

王光烈 論文の惡いのは誰も讀まぬ、好いものなら讀む人もゐる。

趙恁宵 次に、現在の趨勢では漫畫が甚だ重要な地位を占めてゐる——かういふものは文字を用ひないが、畫で文字の代りが出來る、一萬の字よりも有力である。だから、今や日本の漫畫は甚だ發達してゐる、それから小說である「日の出」「讀切」日本では「讀切」は雜誌ではないだらうが——みな、小說が大半を占めてゐる、その家庭衛生等の文章はあまり多くない。

顧共鳴 漫畫には注意すべきである——よく判るし誰にも好かれる、しかし取材には意義がなくてはならぬ、人が見て笑ふだけではいかない。

趙恁宵 満洲には漫畫家が少い。好いものと言はず、今ゐるものといつても仲々ゐない

王光烈 要するに、編輯者が讀者に何らかの材料を與へようとしても困難である。

王 則 私達は「新満洲」が「新満洲」らしく歩むことを希望する、それも型を破つて

王光烈 可能な範圍でそれはやりませう

王 則 これは編輯者に要求する。

趙恁宵 可能な範圍でね。

國都住宅問題檢討

首都聯協處理第一部幹事會開く

協和會首都本部では曩に開催した本年度首都聯合協議會に於ける首都本部一任の議案に對する爾後處理に積極的に乘出し徹底的なる施政への顯現を促進すべく七部制を以てする「康德六年度首都聯合協議會議案處理幹事會」を設置したが、そのトップを切つて二十六日午後一時半から本部會議室に第一部幹事會を召集、殺人的とまで叫ばれて來た現下國都の最も重要なる問題として全市民が解決を要望してゐる〃住宅問題〃を俎上に乘せ檢討することゝなつた、協議事項並に幹事の顏ぶれは左の通りである

▼議案＝住宅に關する件

（1）本年度住宅建築狀況並に配分に關する事項（2）應急對策五〇〇戸計畫に關する事項（3）木造家屋に關する件（4）來年度住宅建築計畫に關する事項（5）協和住宅の普及に關する事項

▼第一部幹事會顏觸れ

（幹事長）首都本部事務長松木俠（幹事）中央本部經理科長三浦端、首都本部總務科長柏原清喜、市公署監理科長川上幹夫、首都警察廳工場建築科長牧野正巳、總務廳福祉科長後藤英男、產業部物資調查科長石田芳穗、經濟部商事科長稻次義一、房產會社理事鈴木英一、同技術部長秋原信一、聯合協議會代表米田正、同山下要八、首都本部主任中宮靜應、同囑託青山忠雄、同部員津田有信

御遺骨慰靈祭

故國への無言の凱旋の途次廿三日の夜着京した皇軍將士の英靈〇〇柱は同夜滿鐵社員俱樂部に安置されたが廿四日午後一時半から市主催の慰靈祭が嚴かに執行された

便利になる市外通話

どの電話機からも長距離通話自由

長制度九月から廢止

電々會社では曩に四大都市に度數制を實施し又電話料金の全滿に亘る改正を斷行したが更に九月一日より市外通話サービスの改善を目指し全滿自働式局に於ける長距離制度を廢止して市外通話利用者の便益を圖ることゝなつた、從來長距離制度は自働式局手働式局の區別なく一定標準に依つて長距離通話區域を設け、此の地域へは長距離加入を爲してゐるものでなければ通話が出來なかつた、拂はねばならなかつたが、今般自働式局に限り長距離制度を廢止したのである、今これが要旨を摘記すると次の如くである

一、全滿の自働式局に限り長距離制度は廢止される、自働式局例へば大連、奉天、新京、哈爾濱、齊々哈爾、吉林、安東、佳木斯、錦州、牡丹江、撫順、鐵嶺、鞍山等の如く機械に依り自働的に交換される自働局所屬の加入者は凡て長距離區域へどの電話機からでも通話が出來ることとなる、然し相手方が手働式局で長距離通話區域である場合は、先方が長距離通話用電話機でないと通話出來ないことは從來と異りはない、從つて自働式局では長距離通話をする爲に長距離加入をしてゐたものは從來負擔してゐた附加使用料（月額八十五錢）は要らなくなる

二、手働式局の長距離制度は從來の通りである、手働式局（電話に依り交換操作をする）では從來通り電話機に特別の裝置を施さなければ長距離の通話が出來ないから本制度はその儘存することにしたが其名稱も右の實情に適應せしめるように從來の「長距離通話制度」を「特別市外通話制度」と改められるのである

之が實施の結果、電々會社としては相當多額の減收を豫想されるのであるが市外通話サービス向上のため裨益する所極めて大なるものがあらうと非常に期待をかけられてゐる

故伏見宮妃殿下 けふ御喪儀

歌舞音曲は御遠慮

二十五日豐島岡に於て故伏見宮妃經子殿下の御喪儀が執り行はせられるにつき、國都全市民心から御哀悼の意を表し奉るため同日は各戸洩れなく弔旗を掲げ、又放送局はじめカフェー、バー、喫茶店、料理店その他各種飲食店では歌舞音曲を御遠慮申上げ謹悼の意を表し奉ることゝなつた

潛伏中の匪團百餘を殲滅す

匪首三江好逮捕さる

廿三日午後四時頃濱江省西集署管下野馬山（遜城を去る西方七十二粁）の高粱畑に三江好を匪首とする百數名の匪賊潛伏中との情報に同署警察遊擊隊長以下百二十名は急遽出動同匪團を包圍線內に據つて頑強に抵抗する匪團と交戰の後匪首三江好外一名を逮捕、九名を射殺、銃器彈藥多數を鹵獲してこれを全滅した、わが方警士一、自衛團員一戰死、遊擊隊長以下九名重輕傷を負つた

藥用アルコール配給對策要望

國都に於ける藥方アルコールの拂底は忽ち開業醫の醫療に影響を及ぼし國民保健衛生上捨てゝ置けないので藥局業者並びに開業醫より配給方の陳情を受けた首都警察廳衛生科ではアルコールは專賣品であるところから專賣總署並びに民生部に對して善處方を要望したが、傳へるところによると市內で每月醫療用として使用するアルコールは一封度びん二萬本を要するにも拘らず本年一月から六月三日まで僅かに五千二百本が配給されたに過ぎず六月三日からは一個の配給もないので止むなく飲料アルコールで代用してゐたがそれも配給不能となつたので止むに止まれず陳情したとみられてゐるが國內產アルコールの配給は當局の方法次第で可能視されてゐる

相賀主事等辭表を撤回

市民注目の的となつてゐた首都乘用馬車人力車營業組合幹部の紛爭は現中央通署保安主任和泉澤氏が新主事に就任確定となつて一段落となつたが辭表を提出した相賀主事以下日系六名の役員は新主事の下で從前通り勤務することになり二十四日辭表を撤回した、組合の根本的肅正はこれで新主事就任までお預けの形となつたが肅正案中には現在馬車一台月七十錢の組合費を引き下げ乘客に轉嫁してゐた乘車賃の引き下げが重要な課題となつてゐる、なほ組合の資產三萬圓は新車の造成其の他に有效に處分する模樣であるが新車一台は三百圓であるからこれで百台の新車が出現する譯である

貯蓄的預金の金利を引上げ

五億貯蓄運動に拍車

五億貯蓄運動はその後着々實績を擧げ銀行預金、郵貯、生保、金融合作社預金その他を合せて本年一月以降六月末迄の蓄積額は三億圓に垂んとし半年にして既に目標の六割に達したが政府、中銀、興銀その他關係機關に於いては更に同運動を積極化すべく種々協議を進めた結果、貯蓄的預金即ち定期預金、特別當座預金、定期積金の利率引上げを斷行することに方針を決定した模樣で目下これに伴ふ具體案の決定を急いでゐる

即ち從來滿洲の特殊事情から金融機關以外の個人的金融が行はれ、從つて銀行金利以上の金利を以て預金が行はれてゐる實情にあり、これが銀行の預金吸收を阻害し延いては中銀の金融統制を紊亂しがちな情勢にあつたので當局では從來の預金金利率を若干引上げてかゝる個人預金とも云ふべき金融機關に痛棒を加へると共に五億貯蓄運動に資することゝなつたのである

然し右預金金利の引上げは、一に貯蓄奬勵の見地から行はれるので一般的には依然低金利方針を堅持してゐることは從來通りである關係から貸出金利は依然据置で、預金貸出間の利鞘の縮小乃至逆鞘については別途の方法を講じて對處する方針である、更に郵貯についても何等かの方法が講ぜられるものゝ如く又金利引上げに伴ふ國債、社債の金利調整等幾多の解決すべき問題が殘されてゐるが兎も角貯蓄奬勵は焦眉の急務に迫つてゐるので早急に實現をみるものと豫想されてゐる

天津の水害漸く減水の兆

不通電話も殆ど開通

【天津廿三日發國通】天津を襲つた未曾有の大水害も大行山脈の降雨による增水を峠に廿五日頃から次第に下り坂となるものと見られ奧地は既に減少の兆を呈して來た、天津防衛司令部では結氷期までには是が非でも水魔を克服してしまはなければと早くも排水計畫その他復舊等諸般の準備を急ぐ一方罹災民救濟のため食糧配給の外に二十四日から給水班、施療班を組織し日本租界內の巡廻をはじめ、ラヂオは數日中に復舊せしめる筈で、市內各要所々々にマイクをとりつけ軍ならびに關係官廳の注意事項、水害狀況復舊の模樣等を放送し、また內地における重要ニュースの放送も同盟蒐集の記事によつて放送する筈である

なほ一部不通になつてゐた電話も廿四日殆んど開通し電燈も數日中には復舊する見込である、市公署では市內五十八ヶ所に避難所を設置し罹災民救護に努めてゐるが二十四日現在で既に收容難民は五萬人を突破しその外天津以外の安全地帶へ避難する者連日萬をもつて數へられてゐる

日本橋通りボヤ

二十四日午後十時十分頃、日本橋通七六伊藤忠商事株式會社新京出張所方二階の女中室より出火したが急報により祝町消防署分駐所が駈けつけ同十五分鎭火した、原因は漏電からで防空カバーを燒いたのみ損害は僅少

第二回角道大會

愈よ廿七日火蓋

けふ豪華組合せ抽籤

滿洲角道會新京支部主催の第二回新京角道大會兼全滿都市對抗新京豫選大會は來る廿七日午後一時より大同公園野外演武場において擧行されるが九月十七日奉天において行はれる全滿都市對抗の制覇を目指す新京代表選士の詮衡試合だけに各國體強豪出揃つたので肉彈相搏つ熱戰を豫想されるなほ廿五日正午市公署第一會議室において各國體代表者會議を開き組合せ抽籤を行ふことゝなつた

下村體協會長渡滿

【東京國通】大日本體育協會長下村宏博士は日、滿、華交驩競技大會に體協代表並に大會副會長として出席するため、廿五日午後十時上野驛發新潟より淸津經由新京に赴くことゝなつた

平島支社長歸任

要務のため赴哈中であつた滿鐵新京支社長平島敏夫氏は二十四日午後九時三十分歸任

獸疫の絕滅こそ畜產滿洲の重要課題

獸醫特務班の貴重な現地報告

興亞の聖歎を擔ふ滿洲建設勤務奉仕隊に呼應して來滿した獸醫特務班（東大、北大、盛岡、高農、東京高農、水原高農）百廿六名は一ヶ月餘に亘り黑河、三江、牡丹江、間島方面で辛酸を嘗めつゝ豚コレラ、牛、馬疫などの豫防注射を行ひ非常な成果を納めて廿四日朝滿京したので實踐本部では同日午後二時から日滿軍人會館で遊佐馬政局長、安達馬疫研究所處、王畜產司長、各關係者多數列席の下に報告講演會を開催した、開會の辭について遊佐馬政局長、星野中央實踐本部長（代讀）王畜產司長の挨拶があり、それより學生代表十名の報告講演に移つた

何れも慣れぬ風土、交通不便などを克服し任務を遂行或る時は農民の無智から注射を拒否されるなどの目に合ふ一方、言葉は通ぜぬ乍ら非常な歡迎を受けて和やかな日滿融和風景を描くなどもあり、結局防疫知識の普及徹底による獸疫の絕滅工作こそ畜產王國滿洲の健全な發達の上に重要な役割を果すものだと强調、これに對し主催者側から批判その他の講演があつて同五時すぎ散會した、一同はそれより自由行動で市內を見學、午後十一時卅分發列車で歸國の途に就き、奉天、大連、旅順などを視察して廿八日大連から內地に歸還、門司で解散してそれぞれの母校に戻ることになつてゐる【寫眞は報告講演會】

北京行切符發賣

天津の水害は益々增水天津驛まで浸水し目下のところ減水の見込み立たざるため滿鐵總局、各驛では廿四日より天津、塘沽、濟南方面に限り切符の發賣を停止した、尙天津驛停車は中止したが北京行は運行されてゐるので切符は發賣されてゐる

路鐵の雨宿り 片足切斷

廿四日午前十時五分頃新京驛北方千二百米附近十四番線で工夫が右足を轢斷されたと警護驛詰所に知らせて來たので所員出張調べた結果、工務區臨時線路工夫孫永林（一九）で、線路補修中豪雨に見舞はれたので孫は側に停車してゐる貨車が連結中なるを知らずに下に潛つて雨宿りしてゐたところ、機關車が連結したゝめ突然二、三間動いた途端左大腿部切斷、左足骨折の重傷を負つたものと判明、孫は滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當を施した結果生命には別條ない模樣

殉職桑田警尉遺骨けふ鄕里へ

殉職した桑田信親警尉の遺骨は二十六日午後六時五十分發のぞみで未亡人やい乃（一九）さんの腕に抱かれ遺兒邦子（二）さん、嚴父五八郎氏らとゝもに鄕里千葉に無言の歸還をなすことゝなつた

蓋平國民高等學校生勤勞奉仕

蓋平國民高等學校生徒（滿系）八十名よりなる協和青少年國勤勞奉仕隊は去る廿一日團長春名一明氏に引率せられて入京したが、鑛工技術院を宿舍に廿二日より向ふ一週間建國神廟において勤勞奉仕をなすことゝなつた

ヤマトホテル副支配人榮轉

新京ヤマトホテル副支配人森貞一氏は今回大連ヤマトホテル旅順在勤に榮轉、二十六日午後一時四十分發あじあで赴任する

滿航の機上勤務員採用試驗に馳せ參じた女性五十、われこそはと自信たつぷりの美人揃ひ、答へもなかなかはつきりしてゐて苦笑させるやうな珍答案は一つもなかつたがさすがは女性▼飛行機に乘つた時の氣持はと問はれて「たゞぼうつとして分りませんでした」と試驗官を笑はせる▼この採用試驗に臨席した河井田航空處長五尺三寸、五尺四寸といふ男子を凌ぐ雄大なる體格にこれは素晴らしいと感嘆詞の連發はよいとして▼いづれ劣らぬ一騎當千人一倍強心臟の連中が些かテレ氣味なところは一寸微苦笑ものでした

女人果

小栗虫太郎作 中島喜美畫

(百二十六)

鬼胎地獄(仲子の手記)(6)

『とにかく、この吸取紙は明白にあなたの所有です』

李は、ズケズケと、なほそのまゝ續けてゆく

『それを、この期に及んで云ひ張らうなんて、往生際が惡いですぜどうです、ねえ社長』

三藤十八郎は、じつに、ヘツダ、賴江を殺した、殺人者なのであるのみならず、彼は仲子の戀人戴子岐をも迫害しそれを結局死にいたらしめ、また、子岐が得べき財寶を奪つたのも、彼、十八郎ではないか。

しかも今、仲子がゐるおなじ屋根のしたで、驚くべき、この曝露がおこなはれてゐるのだ。

『ねえ社長』

續けて、李は止めを刺すやうに、

『これが、いはゆる天の網といふやつだ。あなたは、無雜作にポンと捨てゝしまつた。ねえ』

『……』

『ところが、この吸取紙を拾つた女がゐる、それが、拐かされてきた、王碧華なんですよ』

『……』

『でなきア、僕の耳に、當然はい入りつこはない。ねえ、天定つて何とやらで、實際いつの世にも、めぐり合はせつて、あるもんですよ』

『……』

十八郎は、しかし齒をくひ縛り、ぢつと耐へてゐる。

それは、逃げ口をさがす、犬の眼のやうに、落ち着かずなに事かを模索つてゐるのだ

それを、李は敏感にも、認めたらしく

『ねえ社長、あなたも三藤なにがしと云はれる、この國の名士だ』

『……』

『それが見透しもつかないなんて、まつたく不思議ですよ此處でよいしよと、度胸を据ゑるこつてすな』

『……』

『強情も、よりけり、あまり張り過ぎると、飛んだ目に遭ひますぜ』

ちよつと、最後の一考を與へると云つたやうに、李は一瞬言葉を杜絶らせた。

が、十八郎の沈黙に、耐へ切れなくなつてしまひ

鋭く

『三藤さん』

と、怒氣を罩めて、云ひかけた。

『往生だ、ねえあんた。二三遍、眼をつぶつて、ナンマンダブとやんなさい』

『……』

『かうなりや、たとえ神さまが來たつて、どうにもなりやしない。潔よく……ねえ三藤さん』

『……』

『それとも、我慢の緒を切つて、最惡の事態とやらをやりますか』

が十八郎は、たゞ一言、うゝむと呻いたきりだつた。

『世話が、燒けるなあ』

李も、さすがに苦笑したがいよいよ最後の切り札を持ち出してきた。

『實はね、これは碧華から聞いたことなんですが……。お宅に、あの女醫の娘さんがゐるさうぢやありませんか。何も知らずに、おなじ屋根の下で暮すなんて、因縁もんぢやありませんか』

と、十八郎の眼が、キラリと光つた。

『どうします。別に、僕の方は、手間暇いらんのですよ、わつと喚きあいゝ、そして、その娘さんの耳へ、こいつを入れてやりやいい』